

平成22年度決算に係る

定 期 監 査 調 書  
決 算 審 査

平成23年7月

厚生病院

# 目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1
	(1) 指摘事項	1
	(2) 監査意見	1
	(3) 審査意見	2
	(4) 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況	3
2	組織及び業務調べ	5
3	職員の状況	
	(1) 定員、現員調べ	6
	(2) 役付職員の調べ	7
4	主な事業に関する調べ	9
5	経営等の状況	
	(1) 施設規模、業務状況等	1 2
	ア 施設規模、業務状況	1 2
	イ 入院・外来者実績	1 3
	(2) 経営分析等(総務課に係る経費等の振替後の数値があるものは( )別書きすること。)	
	ア 医業収益100円当たり要素別費用等	1 4
	イ 診療科別医師1人1日当たり患者数	1 5
	ウ 医師以外の職員1人1日当たり患者数	1 5
	エ 職員1人1日当たり収入	1 5
	オ 患者1人1日当たり収益費用	1 6
	カ 手術、検査等	1 6
	キ 医業収益の年間調定、返戻、減点等	1 6
	ク 職種別給与調べ	1 6
	(3) 一般会計からの繰入金の状況	1 7
	(4) 債務負担行為の状況	1 8
	(5) 工事請負費調べ	2 2
	(6) 委託料、諸会費支出状況	
	ア 委託料	2 3
	イ 諸会費	3 1
	(7) その他の収入支出の状況	3 1
	ア その他医業収益	3 1
	イ その他医業外収益	3 2
	ウ 特別利益	3 3
	エ 雑損失	3 3
	オ 不納欠損処分	3 3
	カ 特別損失	3 3
	キ 未収金	3 4
	ク 医業未収金(患者自己負担分)回収促進のための取り組み状況	3 4
	(8) 土地、建物の貸付け及び使用許可状況	3 5
	(9) 借受不動産の状況	3 5
	(10) 職員住宅及び職員駐車場の管理状況	3 6
	(11) 除却資産	3 8
	(12) 寄附物件の受納状況	3 8
	(13) 不用品等の処分状況	3 8

(14) 金券類の受払状況	4 0
(15) 固定資産、現金、有価証券、物品の減失等の状況	4 0
(16) 自動車の管理状況	4 0
(17) 貯蔵品の購入払出の状況	4 1
6 予算決算対比表	
(1) 収益的収入及び支出	4 2
(2) 資本的収入及び支出	4 5
7 資金収支の状況	
(1) 資金収支表	4 6
(2) 累積資金推移表	4 6
8 意見、要望等	4 7
9 決算調書 (地方公営企業法施行規則に定める様式により作成すること。)	
10 繰越計算書、精算報告書	該当なし
11 決算報告書関係説明資料 (比較損益計算書、患者数に関する調べ、比較貸借対照表、固定資産年度中増減明細書、貯蔵品内訳明細書、未収未払勘定明細表、減価償却年度中増減明細表、留保資金等調書、企業債償還年次表、経営分析に関する調べ)	
12 その他参考資料 (未収金調書、未払金調書、減価償却内訳表、建設改良費明細表)	

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項

指 摘 事 項	措 置 状 況 等
<p>(中央病院) 注射薬自動払出システムに関する複合契約について、予定価格を決定していなかった。</p>	<p>再発防止を図るため、会計・契約事務に従事する職員に対し、今回の指摘事項を周知するとともに、会計書類起案の際に作成するチェックリストでの書類点検を徹底（起案者及び副査、経理担当によるチェック）することとした。</p>
<p>(厚生病院) 厚生病院病棟エレベーター改修工事を対象事業とした地域活性化・経済危機対策臨時交付金に係る病院事業交付金について、調定額に誤りがあった。</p> <p>職員駐車場使用料について、調定額に誤りがあった。</p>	<p>再発防止を図るため、担当者間での内容・金額等の突き合わせなどの確認は、納品書、請求書等の証拠書類により行うこととした。今回の調定額の誤りにより生じた損害額については、厚生病院の医業収益で補填した。なお、事務処理ミスなどで損害が生じた場合の病院局への報告を徹底するとともに、その報告を受け、病院局において適切な対応を執ることとする。</p> <p>職員駐車場使用料に係る収入調書には、新規申込に伴う使用許可証の写しを添付するなど、複数の職員が異動状況をチェックできる書類を添付することとした。</p>

(2) 監査意見

監 査 意 見	処 理 状 況 等
<p>看護教員の養成について 医療従事者の養成・確保が医療行政の重要課題となっており、看護師養成の充実を図るために平成23年度から倉吉総合看護専門学校の入学定員が10人増員される予定である。</p> <p>その一方で、看護師養成を担う看護教員については、有資格者の絶対数が少ないため、確保が困難な状況にあり、倉吉総合看護専門学校では定員どおりの教員数が確保できていない。このような状況において、看護教員を安定的に確保するためには、県立病院の担う役割が大きいが、病院に勤務する看護師の中には、看護専門学校勤務後、高度化・専門化が著しい病院現場に復帰できなくなるのではないかと危惧する意見もある。</p> <p>このため、病院から看護専門学校に派遣する場合には、派遣期間を明確にするなど看護師の不安を解消するとともに、看護教員の養成を計画的に行う必要がある。</p> <p>については、看護師養成の充実を図るために、福祉保健部及び病院局は連携して看護教員の計画的な養成に努められたい。</p>	<p>看護教員の養成は、看護師の質の向上にも関わる問題であることから重要と考えており、引き続き看護教員養成講習会への派遣に向けて取り組んでいきたい。</p> <p>中央病院においては、平成23年度に他県が実施する看護教員養成講習会への派遣候補者（看護師1名）を人選し、受講申込みをしていたが、実施県の者を優先されるなどの状況もあり、このたび選外となった。</p> <p>厚生病院においても上記講習会への派遣予定はないが、平成24年度は派遣できるよう平成23年度は受講希望者を積極的に公募する。</p> <p>※看護教員養成講習会については、以前は国や看護協会が実施していたが、現在は都道府県が実施しており、その中でも本県に募集案内があるのは数県のみ。（中央病院に募集の案内があったのは2県）。</p>

(3) 決算審査意見

決 算 審 査 意 見	処 理 状 況 等									
<p>県営病院事業においては、改革プランを策定し、医療サービスの向上と効率的な病院運営に努めた結果、一定の経営改善が見られるが、公営企業として、経済性を発揮し、公共の福祉を増進するためには、診療機能の充実を図るとともに、一層の経営健全化を進める必要がある。</p> <p>このためには、当面、次のことについて積極的に努力されたい。</p>										
<p>(1) 改革プランの達成について</p> <p>経営健全化を進める上で、両病院が作成した改革プランで定める目標を着実に達成していく必要がある。</p> <p>改革プランのうち、最重要課題である医療従事者の定数確保については、病院局及び両病院において県内外で積極的な募集活動に努めるとともに、院内に保育所を設ける等、職場環境の改善に取り組んだ結果、おおむね充足したところである。</p> <p>なお、看護師については、両病院とも若年の看護師が増えたことにより、産休・育休等による不足が予想されることから、引き続き医療従事者の確保に努められたい。</p> <p>また、改革プランの主要経営指標についてもほぼ計画どおりの実績をあげているところであり、最終年度である平成22年度の目標達成に向けて引き続き努力されたい。</p>	<p>産休者等による夜勤不可看護師の増への対応などのため、平成23年4月に看護師定数を増員したところである。なお、医療従事者の確保のため平成22年度においては、看護師採用試験を9回（うち大阪会場1回含む）、医療技術員採用試験を2回実施し、必要な人材を概ね確保することができた。今後も必要な人材確保に努めていく。</p> <p>また、7対1看護体制の実施や地域医療連携等に取り組んだ結果、改革プランの平成22年度の主な経営指標をほぼ達成することができた。</p> <p>【H22年度経常収支比率】</p> <table border="1" data-bbox="805 963 1300 1075"> <thead> <tr> <th></th> <th>目標</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央病院</td> <td>102.6%</td> <td>106.5%</td> </tr> <tr> <td>厚生病院</td> <td>98.2%</td> <td>100.5%</td> </tr> </tbody> </table>		目標	実績	中央病院	102.6%	106.5%	厚生病院	98.2%	100.5%
	目標	実績								
中央病院	102.6%	106.5%								
厚生病院	98.2%	100.5%								
<p>(2) 未収金（患者自己負担滞納分）の縮減について</p> <p>診療費の患者自己負担分の未収金（滞納分）の回収については、従来から臨戸徴収、来院時の支払督促、弁護士法人への債権回収業務委託などに取り組んでいるが、過年度分の患者自己負担分未収金は、厚生病院はほぼ横ばいの状態が続いており、中央病院では前年度に比べ1,416万円増加し、平成21年度末で両病院合わせて1億533万円と多額になっている。</p> <p>については、診療費の患者自己負担分の未収金（滞納分）の原因を把握し、その分析をするとともに、他県の取組事例も参考にしながら、未収金の縮減に積極的に取り組まれたい。</p>	<p>滞納金の原因は、長期にわたる景気低迷による生活の困窮、病気のため仕事での収入がない、支払い能力がありながら支払わない等が原因と分析している。そのため、未収金回収担当非常勤職員等による臨戸訪問、来院時の支払督促・電話督促、弁護士法人への債権回収業務委託等の取組みを引き続き行い、回収促進に努めているところである。また、入院患者に対し、限度額適用認定、高額療養費貸付け及び出産育児一時金等、医療費の自己負担額を軽減する制度の利用を要請し、併せて、生活困窮者には、生活保護など活用できる制度の利用を医療ソーシャルワーカーが助言を行うなど、新規未収金発生防止に努めている。</p> <p>なお、中央病院では県外在住患者等の支払いを促進するため、コンビニエンスストア収納を平成23年度中に開始できるよう準備を進めている。厚生病院では平成23年2月より時間外・休日受診の県外者から1万円、小児・ひとり親家庭の患者（特別医療費助成対象者）から自己負担額上限の530円の預り金を徴収することにより、未収金発生抑制を図っている。</p> <p>今後、さらに有効な方法についての検討、取り組みを行っていきたい。</p>									

(4) 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況

指 摘 事 項	措 置 て ん 末
<p>(文書指摘)</p> <p>2 地域医療連携の一層の推進と回復期等を担う医療機関等の整備について</p> <p>両県立病院では、地域医療連携推進のセクションを設置し、医療ソーシャルワーカー等の専門職を配置するなど体制の充実を図り、医療機関の役割分担や連携を進め、急性期中心の医療へのシフトに取り組んできており、紹介率や逆紹介率の向上等となってその成果が現れてきているところであります。</p> <p>一方、急性期の治療を終えた患者、特に継続して医師の医療行為を要する患者を受け入れられる療養型病院等の回復期・維持期を担う医療機関等の体制・整備が十分とは言えない状況があり、治療が終わり症状が安定しても患者が転退院できないケースがあります。</p> <p>高齢化がますます進む中、地域において切れ目ない適切な医療サービスが受けられる体制づくりは急務であり、医療、保健、福祉の役割分担と連携の一層の推進が必要であります。</p> <p>このため、知事部局と連携し、病床・設備等の整備、医師・看護師等の人材確保・育成、その他必要な支援など回復期・維持期を担う医療機関等の受入体制の整備等について、関係者による具体的かつ実践的な検討を早急に始めるべきであります。</p>	<p>両県立病院では、高度・急性期の医療を提供するため、医師・看護師等の医療スタッフの充実や高度な医療機器の整備を推進するとともに、他の医療機関との連携により地域医療を支えてきている。また、地域の医療機関等との連携を充実させるため、医療ソーシャルワーカーの増員等体制の整備に努めてきたところであり、平成23年度も中央病院に1名を増員したところである。</p> <p>両県立病院とも他の医療機関、地区医師会とも協議を行い、急性期～回復期～維持期～在宅の流れを包含する地域統一の地域連携クリティカルパス※を作成中であり、その運用に向けて関係機関と検討しているところである。</p> <p>※地域連携クリティカルパスとは、疾病ごとに患者の急性期から各段階にあった切れ目ない医療、介護サービスを一体的に提供するために地域の病院、診療所等で共有する地域診療計画をいう。</p>
<p>(口頭指摘)</p> <p>1 2 質の高い医療の提供と医療スタッフの養成について</p> <p>両県立病院では、急性期病院として高度で専門性の高い医療の安全な提供が求められており、専門性向上に向けて医師の学会参加、研究論文の発表、看護師やその他医療スタッフの研修会等の参加を奨励し、最新の医療知識・技術の習得等に努められているところあります。</p> <p>しかし、医療を取り巻く情勢は日進月歩であり、県民に安心安全で質の高い医療を提供するためには、その習得に恒常的に取り組むことが必要です。現在のように、医師等の自主性に任せるだけでなく、医療スタッフ等の資質向上の計画を策定し、病院の専門性向上に必要なものは指定する等の仕組みを導入するなど、学会等に参加しやすい職場環境や勤務体制づくりに一層取り組むべきであります。</p> <p>さらに、地域の中核を担う公的病院として、学会参加等で習得した医療の知識や技術等を紹介する講演会や研修会等を開催し、地域の病院等に参加を促し、地域全体の医療の質やレベルの向上に資するとともに、参加者の課題等の共有を通してネットワークを強化し、一層の地域医療連携の推進に取り組む必要があります。</p>	<p>安全で質の高い医療の提供を継続していくためには、医療スタッフの充実を図るとともに、専門性の向上を図ることが重要であることから、今後も学会・研修等に参加しやすい職場環境や勤務体制づくりに努めたい。</p> <p>また、両病院においては、地域の医療従事者を対象とした研修会、検討会等の開催、診療科ごとのカンファレンス（症例検討会）に地域の医療機関の医師も参加しているところであり、今後ともそれらを通じて地域全体の医療の質やレベルの向上等に努めていきたい。</p>

指 摘 事 項	措 置 て ん 末
<p>13 一層の経営改善の取り組みの推進について</p> <p>平成21年に作成した改革プランに定める目標に向けて、医師をはじめとする医療スタッフの確保・充実等により医療体制の充実と看護サービス向上に努め、また、診療材料や医薬品の一括購入方式の導入によるコスト管理の徹底、ジェネリック薬品の積極的採用等により経費削減に努め、医業収支比率等が向上するなど経営が改善されてきており、その取り組みは高く評価するところであります。</p> <p>しかし、平成21年度決算において、両病院併せて累積欠損金は合計で139億8,753万円に増加するなど、依然として厳しい経営状況があります。</p> <p>このため、県の基幹病院として求められる役割・機能を果たすために必要な医療スタッフの確保と資質向上、先端機器の導入等により、安全で質の高い医療サービスの提供に努めつつ、地域医療連携の推進による効率的医療の提供、診療材料等のコスト管理の徹底による費用縮減、未収金の回収等により、現在の改革プランの最終年度の22年度の目標の達成に向け、一層の経営の改善に取り組むことが必要であります。</p>	<p>平成22年度は、従来から取り組んでいる経費削減策に加え、診療報酬改定、7対1看護体制の整備等による収益増など、さらなる収支改善に取り組んだ結果、中央病院においては9年連続の黒字決算を達成するとともに医業収支を大幅に改善し、厚生病院においては平成15年度以来7年ぶりの黒字決算を果たしたところである。</p> <p>今後も診療機能の充実による収益の増加を図るとともに、経費の削減、未収金の発生抑制・回収等に努めることにより一層の経営改善に取り組みたい。</p>

2 組織及び業務調べ

局(室)名	科(センター、室、部、課)名	科の主な所掌事務
医療局	診療科	診療及び分娩に関すること。 医学研究及び医師の臨床研修に関すること。 院内の疾病感染予防に関すること。
	集中治療室	集中治療に関すること。
中央手術センター		手術に関すること。
医療技術局	中央放射線室	診療用及び治療用放射線に関すること。 放射線検査測定に関すること。
	中央検査室	化学細菌及び病理その他医学的検査に関すること。
	リハビリテーション室	理学療法及び機能訓練に関すること。
	薬剤部	調剤及び製剤に関すること。 薬品の検査及び出納に関すること。 薬品及び衛生材料の需要計画に関すること。
	栄養管理室	患者給食及び栄養指導に関すること。 給食材料の購入及び保管に関すること。 給食用器器具の管理に関すること。
	臨床工学室	医療機器の保守、管理及び操作に関すること。
看護局		患者の看護及び診療介助に関すること。 看護師、准看護師、助産師及び看護助手の配置、勤務及び保健衛生に関すること。 看護師の教育及び研修に関すること。 看護学生の教育に関すること。
事務局	総務企画課	病院の職員の人事及び労務に関すること。 病院の職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関すること。 病院の職員の衛生管理及び福利厚生に関すること。 病院の経営分析及び経営改善の企画に関すること。 予算及び決算に関すること。 出納その他会計に関すること。
	管財課	資産の取得、管理及び処分に関すること。 施設の管理及び保全に関すること。 施設の営繕に関すること。 物品の出納及び管理に関すること。 薬品、診療材料等の購入及び交付に関すること。 医療機器の保守点検に関すること。
医療安全・感染防止対策室		院内の医療安全管理に関する指導、企画及び調整に関すること。
医療情報管理室		医療情報の総合分析に関すること。 電子カルテシステムに関すること。 カルテの管理に関すること。 診療記録の整理及び統計に関すること。 患者の受付及び入退院事務に関すること。 医療扶助に関すること。 社会保険に関すること。 医療費の請求事務に関すること。
地域医療連携室		地域における医療機関との連携に関すること。 医療社会事業に関すること。

3 職員の状況

(1) 定員、現員調べ

(平成23年4月1日現在)

職 種	定員	現員	過不足 (△)	22.4.1現在		増 減		備 考	
				定員	現員	定員	現員		
医療職 (一)	医師	(5) 46	(4) 42	△(1) △4	(12) 46	(2) 44	△(7) △2		
	病院局定数分	2	2		2	2			
	計	(5) 48	(4) 44	△(1) △4	(12) 48	(2) 46	△(7) △2		
医療職 (三)	看護師	(16) 256	(41) 256	(25)	(24) 244	(27) 242	△(8) 12	(14) 14	休職者数 H22 21人(病休 2人、自己啓発 1人、育休 18人)→H23 23人(病休 2人、育休 21人)
	正 看		(38) 256			(22) 242		(16) 14	※地域医療連携室がん相談非常勤職員含む
	准 看		(3)			(5)		△(2)	
医療職 (二)	薬剤師	(1) 11	11	△(1)	(1) 11	11			休職者数 H22 1人(育休)→H23 0人
	臨床検査技師	(5) 12	(7) 12	(2)	(5) 12	(5) 12		(2)	休職者数 H22 1人(育休)→H23 1人(育休)
	診療放射線技師		(1) 11	(1) △1		11	1	(1)	
	理学療法士		5			(1) 3		△(1) 2	
	言語聴覚士		2			(1) 1		△(1) 1	
	作業療法士		1			1			
	栄養士	(1) 3	(1) 3				(1)	(1)	
	臨床工学技士		3			2		1	
	臨床心理士		1		(1)		△(1) 1	1	
	視能訓練士	(1)	(1)		(1)	(1)			
	計	(8) 50	(10) 49	(2) △1	(8) 47	(8) 44	3	(2) 5	
行政職	事務	(29) 18	(29) 17	△1	(12) 18	(22) 17	(17)	(7)	
	電気技師	1	1		1	1			
	機械技師	1	1		1	1			
	医療ソーシャルワーカー	(1) 2	(1) 2		(1) 2	(1) 2			
	診療情報管理士	2	2		2	2			
	計	(30) 24	(30) 23	△1	(13) 24	(23) 23	(17)	(7)	
現業職	交換手								
	ボイラ技士	(2) 3	(2) 3		(2) 3	(2) 3			
	調理師	(11) 7	(4) 5	△(7) △2	(10) 7	(4) 6	1	△1	
	調理員		(8)	8		(6)		2	
	医療助手	(4) 1	(7) 1	(3)	(4) 1	(4) 1		(3)	
	看護助手	(29)	(27)	△(2)	(14)	(29)	(15)	△(2)	
	計	(46) 11	(48) 9	(2) △2	(30) 11	(45) 10	(16)	(3) △1	
合 計	(105) 389	(133) 381	(28) △8	(87) 374	(105) 365	(18) 15	(28) 16		

※( )数は、非常勤で外数である。

## (2) 役付職員の調べ

(平成23年7月1日現在)

職 名	氏 名	在職期間		備 考
		年	月	
院 長	前 田 迪 郎	3	3	(3年3月)
副 院 長	阿 藤 孝 二 郎	3		(27年3月)
副 院 長	紙 谷 秀 規	2	4	(2年4月)
医 療 局 長	秋 藤 洋 一	1	1	(2年3月)
(兼)内科部長(総括)	秋 藤 洋 一	1	3	(2年3月)
中央手術センター長	吹 野 俊 介	1		(27年3月)
内 科 部 長	佐 藤 徹	1	3	(2年9月)
呼 吸 器 内 科 部 長	山 本 芳 麿	2	3	(17年3月)
消 化 器 内 科 部 長	野 口 直 哉	2	3	(9年3月)
精 神 科 部 長	紙 谷 秀 規	1	1	本務副院長 (2年4月)
(兼)脳神経内科部長	紙 谷 秀 規	2	3	本務副院長 (2年4月)
循 環 器 内 科 部 長	澤 口 正 彦	8	3	(15年3月)
小 児 科 部 長	奈 良 井 栄	18	3	(23年9月)
(兼)外科部長	吹 野 俊 介	8	3	本務中央手術センター長 (27年3月)
消 化 器 外 科 部 長	岸 清 志	2	3	(2年3月)
整 形 外 科 部 長	西 原 彰 彦	3		(9年3月)
(兼)脳神経外科部長	紙 谷 秀 規	2	4	本務副院長 (2年4月)
(兼)心臓血管外科部長	吹 野 俊 介	8	3	本務中央手術センター長 (27年3月)
泌 尿 器 科 部 長	村 岡 邦 康		0	(5年3月)
産 婦 人 科 部 長	澤 住 和 秀	14	3	(21年9月)
(兼)眼科部長	阿 藤 孝 二 郎	8		本務副院長 (27年3月)
耳 鼻 い ん こ う 科 部 長	橋 本 好 充	2	3	(12年6月)
(兼)リハビリテーション科部長	阿 藤 孝 二 郎	19	3	本務副院長 (27年3月)
放 射 線 科 部 長	橋 本 政 幸	1	3	(1年3月)
麻 酔 科 部 長	細 田 幸 子	2	3	(8年3月)
集 中 治 療 室 部 長	浜 崎 尚 文	3	9	(5年3月)
(兼)医療安全・感染防止対策室長	紙 谷 秀 規	1	3	本務副院長 (2年4月)
医療安全・感防止対策室副室長	松 本 比 登 美	1	3	(8年3月)
(兼)医療情報管理室長	阿 藤 孝 二 郎	4	3	本務副院長 (27年3月)
(兼)医療情報管理室副室長	竹 歳 茂 正	2	3	本務事務局副局長 (12年 月)
(兼)地域医療連携室長	阿 藤 孝 二 郎	3		本務副院長 (27年3月)
(兼)地域医療連携室副室長	竹 歳 茂 正	2	3	本務事務局副局長 (12年 月)
(兼)医療技術局長	阿 藤 孝 二 郎	3		本務副院長 (27年3月)
中 央 放 射 線 室 長	岡 村 章 仁	2	3	(2年3月)
中 央 検 査 室 長	谷 尾 進 司		3	( 年3月)
(兼)リハビリテーション室長	阿 藤 孝 二 郎	7	3	本務副院長 (27年3月)
薬 剤 部 長	廣 嶋 薫	4	3	(4年3月)
栄 養 管 理 室 長	鳥 山 千 恵 里	2	3	(2年9月)
(兼)臨床工学室	浜 崎 尚 文	3		(5年3月)

## (2) 役付職員の調べ

(平成23年7月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
		年	月	
看護局長	村口三枝子	3	3	(34年3月)
副看護局長	戸田芳美	3	3	(29年11月)
副看護局長	中田映子	4	3	(9年3月)
副看護局長	湯浅良恵		3	(29年3月)
(兼)副看護局長	松本比登美	1	3	本務医療安全・感染防止対策室副室長 (8年3月)
看護師長	西川さち子	3	7	(34年3月)
看護師長	船越智美	5	3	(28年7月)
看護師長	石原幸恵	2	3	(26年11月)
看護師長	古磯祥子	1	3	(24年2月)
看護師長	石田直美	2	3	(25年2月)
看護師長	草刈美鈴	1	3	(1年3月)
看護師長	齋藤晴美		3	(24年2月)
看護師長	徳野妙子	4	3	(24年2月)
看護師長	磯江秋恵	8	3	(36年3月)
事務局長	野間田憲昭	2	3	企業出納員 (2年3月)
事務局副局長	竹歳茂正	2	3	(12年 月)
総務企画課長	中西徹		3	( 年3月)
管財課長	山中憲良	1	3	(5年3月)
主幹	山田昇	2	3	(2年3月)
主幹	藤井一幸	3	3	(3年3月)
主幹	神庭清一	2	3	(3年3月)
主幹	澤井壽	1		(1年3月)

( ) は、厚生病院における通算期間

4 主な事業に関する調べ

事業名	概要
<p>診療機能の充実及び院内業務の役割の見直し</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 診療機能の充実に必要な職員を確保し、また定型的な業務の委託推進を通じ、診療機能の充実及び業務の効率化を図る。</p> <p>(イ) 事業の実施状況 次のとおり必要な職種を増員し、診療機能の充実を図るとともに業務の効率化に努めている。</p> <p>① 診療機能の充実 厚生病院定数 (272名(H17.4)→372名(H22.4)) &lt;主な内訳&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医師 (36→46名)</li> <li>・看護師 (169→244名) ※非常勤職員の正職員への振り替え ※7対1看護体制の取得</li> <li>・医師、看護師を除く医療技術職 (32→47名) ※休日夜間の宿日直体制の整備</li> <li>・現業職 (15→11名)</li> <li>・医療ソーシャルワーカー、診療情報管理士 (各0→2名)</li> </ul> <p>② 業務委託</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医事業務(外来:H13年度～、入院:H15年度～、マスタ管理・診療報酬改定精度管理:H18年度～)</li> <li>・洗濯業務(H14年度～)</li> <li>・夜間・休日受付、警備業務(H15年度～)</li> <li>・運転業務(H16年度～)</li> </ul> <p>③ 全面的な院外処方の実施(H13年度～) (平成22年度院外処方率:79.6%)</p> <p>イ 平成22年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 看護師の増員を図り、入院基本料でも点数の高い7対1看護を平成22年6月から算定できるように取り組んだほか、医療職の拡充を図り、診療機能の充実、稼働率の向上に努めた。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 看護師の定数増(211→244名)</li> <li>② 医師の定数増(44→46名)</li> <li>③ 薬剤師の定数増(10→11名)</li> <li>④ 理学療法士の定数増(3→4名)</li> <li>⑤ 言語聴覚士の定数増(1→2名)</li> </ol> <p>ウ 成果 7対1看護体制実施に伴い、約1億9千万円強の収益増となったほか、病床稼働率が平成21年度に比べ2.3ポイント向上し、83.4%となり、収益性が向上したことに併せ、一層充実した急性期高度医療の提供が可能となった。</p> <p>エ 課題 職員の大幅な増加に伴い、リハビリテーション室、地域医療連携室などより一層的確な業務を行うための場所が必要となるほか、看護職員の更衣室整備等、職場環境の整備が課題であり、その一部について平成23年度に対応を予定している。</p>

事業名	概要
第Ⅱ期鳥取県立厚生病院改革プランの策定	<p>ア 目的及び事業の実施状況 (ア) 目的 第1期県立病院改革プラン（計画期間：平成20年度から22年度）に続く第2期改革プラン（計画期間：平成23年度から平成27年度）を策定し、安定した経営のもとで、県の基幹病院、地域の中核病院として、高度で良質な医療を提供する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況 県内の医療関係者等外部の有識者を交えた県立病院運営評議会の議論を経て、平成23年3月に第2期県立病院改革プランを策定した。</p> <p>イ 平成22年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 第1期改革プランの実施状況を踏まえた今後の事業展開を慎重に検討するとともに、病棟機能の充実、人材育成・養成等の新たな課題を整理し直した。</p> <p>ウ 成果 今後5年間における厚生病院の果たすべき役割・改革戦略及び計画期間中における黒字経営の維持を目標とする経営方針を明確にすることができた。</p> <p>エ 課題 病院改革プランの着実な実行が課題である。</p>

小児救急診療業務	<p>ア 目的及び事業の実施状況 (ア) 目的 開業小児科医の協力を得て、厚生病院における夜10時までの小児救急診療体制を整備し、中部医療圏における小児救急診療の充実を図る。</p> <p>(イ) 事業の実施状況 平成16年4月より、開業小児科医が日曜・祝日の10時から13時15分までの間、厚生病院で小児急患診療を担当することにより、次の表のとおり診療体制を整備している。</p>
----------	---

**平成16年4月以降の救急診療体制（中部小児休日急患診療事業）**

	8:30-10:00	10:00-13:15	13:15～17:00	17:00～22:00	22:00～翌8:30
平日	通常の診療			厚病救急診療	オンコール体制
土曜日	オンコール体制		厚病救急診療	オンコール体制	
休日	オンコール体制	<b>小児急患診療事業</b>	厚病救急診療	オンコール体制	

※土曜日の午前は、開業の小児科医の診療があるため、オンコール体制としている。

- ① 平成22年度の小児の時間外受診患者数は7,636人で全体の41.4%を占めている。小児科医待機による診療時間帯が広がり、保護者から好評を得ている。
- ② 中部小児休日急患診療事業による受診患者数は1,051人で、1日平均約15人。  
※ 地域連携小児夜間休日診療料算定開始17年2月。

イ 平成22年度実施に当たり改善等に取り組んだ点  
特になし

事業名	概要
	<p>ウ 成果 中部地域の小児医療に欠くことのできない役割を担っており、中部の住民が安心して子育てができる環境を提供できている。</p> <p>エ 課題 ① 保護者からは、深夜においても小児科医師の院内待機要望があるが、現状では困難である。 ② 平成19年1月より小児科医が5名から4名となり、マンパワー不足の状態にある。(土曜日午後の診療を鳥取大学からの診療援助で対応中) ③ 比較的症状の軽い患者の受診もあり、医師の負担感が大きい。</p>
<p>手術ナビゲーションシステムの導入</p> <p>決算額： 19,740 千円 (補助金 19,740 千円)</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況 (ア) 目的 脳腫瘍手術をはじめとする手術において、病巣を特定し、的確な手術を行うための支援システムを導入し、手術の安全性の確保、質の向上を図る。</p> <p>(イ) 事業の実施状況 機器の導入時期 平成22年4月22日 平成22年度中の使用状況 14件の手術に適用 (脳神経外科12件、耳鼻いんこう科2件)</p> <p>イ 平成22年度の実施に当たり改善等に取り組んだ点 特になし</p> <p>ウ 成果 これまで脳の手術において、病巣が深部に及ぶ場合、境界が不明瞭と見込まれる場合は、本システムが利用できる医療機関に患者を紹介してきたが、整備後は、厚生病院において、高度な手術が可能となった。</p> <p>エ 課題 県中部地域における中核医療施設として、診療機能のレベルアップが図られた一方で、本システム使用に伴う報酬は、2,000点の手術加算にとどまり、大幅な手術件数の増が見込まれない中で、これら診療機能の充実に必要な機器の導入に伴う収益性の確保が課題である。</p>

5 経営等の状況

(1) 施設規模、業務状況等

ア 施設規模、業務状況

(単位：床、㎡、人、%、日、ポイント)

施設					業務							
区分		22年度末	21年度末	増減	診療科目	区分		22年度	21年度	増減		
		現在	現在			外来		130,671	128,184	2,487		
病床数	一般病床	300	300	0		1. 内科 2. 呼吸器内科 3. 消化器内科 4. 循環器内科 5. 脳神経内科 6. 外科 7. 消化器外科 8. 心臓血管外科 9. 脳神経外科 10. 整形外科 11. 精神科 12. 小児科 13. 皮膚科 14. 泌尿器科 15. 産婦人科 16. 眼科 17. 耳鼻いんこう科 18. リハビリテーション科 19. 放射線科 20. 麻酔科	一般		92,563	89,834	2,729	
	結核病床	—	—	—			結核		—	—	—	
	感染病床	4	4	0	感染		—	—	—			
	計	304	304	0	計		92,563	89,834	2,729			
土地	病院	所有地	19,998.14	19,998.14	0	患者数	合計		223,234	218,018	5,216	
		借用地	0	0	0		外来		538	530	8	
	看宿 公舎	所有地	4,453.11	4,453.11	0		平均 入院 患者 数	一般		254	246	8
		借用地	0	0	0			結核		—	—	—
計		24,451.25	24,451.25	0	感染			—	—	0		
					計			254	246	8		
建物	病院	非木造	22,746.35	22,746.35	0	合計		792	776	16		
		木造	0	0	0							
		計	22,746.35	22,746.35	0							
	看宿	非木造	0	0	0							
		木造	0	0	0							
	公舎	非木造	1,870.39	1,870.39	0							
		木造	0	0	0							
	計		1,870.39	1,870.39	0							
合計		24,616.74	24,616.74	0								
22年度												
利用率	一般 (年延入院患者数 92,563人 ÷ 年延病床数 109,500床 × 100)				84.5	82.0	2.5					
	結核 (年延入院患者数 人 ÷ 年延病床数 床 × 100)				—	—	—					
	感染 (年延入院患者数 0人 ÷ 年延病床数 1,460床 × 100)				—	—	—					
	計 (年延入院患者数 92,563人 ÷ 年延病床数 110,960床 × 100)				83.4	81.0	2.4					
平均在院日数 (当年度延在院患者数 ÷ [1/2 × (当年度新入院患者数 + 当年度退院患者数)])					13.7	14.5	△0.8					
外来入院患者比率 (年延外来患者数 130,671人 ÷ 年延入院患者数 92,563人 × 100)					141.2	142.7	△1.5					
入院診療日数					365	365	0					
外来診療日数					243	242	1					
新入院患者数					6,153	5,861	292					

イ 入院・外来患者実績

(単位:人・%)

区 分	入院				外来			
	平成22年度	平成21年度	増 減	前年度比	平成22年度	平成21年度	増 減	前年度比
内 科	10,797	22,354	-11,557	48.3	19,876	28,691	-8,815	69.3
呼吸器内科	8,893	7,738	1,155	114.9	5,110	4,530	580	112.8
消化器内科	13,745	0	13,745	-	11,163		11,163	-
精 神 科					1,502	1,826	-324	82.3
脳神経内科	2,964	4,520	-1,556	65.6	3,925	3,291	634	119.3
循環器内科	4,217	4,575	-358	92.2	6,508	6,574	-66	99.0
小 児 科	4,539	4,325	214	104.9	20,188	20,677	-489	97.6
外 科	12,452	14,944	-2,492	83.3	13,197	14,834	-1,637	89.0
消化器外科	7,394	6,048	1,346	122.3	3,152	1,800	1,352	175.1
整形外科	10,280	7,666	2,614	134.1	13,405	12,446	959	107.7
脳神経外科	4,859	4,197	662	115.8	2,473	2,050	423	120.6
皮 膚 科					1,449	1,196	253	121.2
泌尿器科	2,138	2,775	-637	77.0	5,104	4,631	473	110.2
産婦人科	9,421	9,804	-383	96.1	12,861	12,307	554	104.5
眼 科	0	174	-174	0.0	2,294	5,091	-2,797	45.1
耳鼻いんこう科	864	705	159	122.6	6,481	6,179	302	104.9
放射線科	0	9	-9	0.0	1,983	2,061	-78	96.2
計	92,563	89,834	2,729	103.0	130,671	128,184	2,487	101.9
1日平均	254	246	8	103.0	538	530	8	101.5

## (2) 経営分析等

## ア 医業収益100円当たり要素別費用等

科目	区分	平成22年度			平成21年度			増 減	
		金額 円	構成比 %	100円当たり 費用 円	構成比 %	100円当たり 費用 円	構成比 ポイント	100円当たり 費用 円	
医業収益		5,730,437,208							
給 与 費	給料	(1,238,283,909)	(19.38)	(21.61)	(19.23)	(22.95)	(0.15)	(△1.34)	
	手当	1,226,353,625	19.28	21.40	19.16	22.71	0.12	△1.31	
	賃金	(1,143,052,089)	(17.89)	(19.95)	(17.58)	(20.99)	(0.31)	(△1.04)	
		1,136,136,211	17.86	19.83	17.59	20.85	0.27	△1.02	
	退職給与金	(303,465,864)	(4.75)	(5.30)	(4.80)	(5.73)	(△0.05)	(△0.43)	
		302,867,134	4.76	5.29	4.82	5.72	△0.06	△0.43	
	法定福利費	(88,243,352)	(1.38)	(1.54)	(1.87)	(2.23)	(△0.49)	(△0.69)	
	88,243,352	1.39	1.54	1.87	2.22	△0.48	△0.68		
小計	(505,707,311)	(7.91)	(8.82)	(6.75)	(8.06)	(1.16)	(0.76)		
	500,945,182	7.87	8.74	6.73	7.98	1.14	0.76		
小計	(3,278,752,525)	(0.00)	(57.22)	(50.23)	(59.96)	(△50.23)	(△2.74)		
	3,254,545,504	51.16	56.79	50.18	59.48	0.98	△2.69		
材 料 費	薬品費	(935,161,881)	(14.63)	(16.32)	(13.47)	(16.08)	(1.16)	(0.24)	
		935,161,881	14.70	16.32	13.56	16.08	1.14	0.24	
	診療材料費	(617,757,275)	(9.67)	(10.78)	(10.04)	(11.98)	(△0.37)	(△1.20)	
		617,757,275	9.71	10.78	10.11	11.98	△0.40	△1.20	
	給食材料費	(62,167,916)	(0.97)	(1.08)	(0.98)	(1.17)	(△0.01)	(△0.09)	
		62,167,916	0.98	1.08	0.98	1.17	0.00	△0.09	
医療消耗備品費	(5,476,500)	(0.09)	(0.10)	(0.09)	(0.11)	(0.00)	(△0.01)		
	5,476,500	0.09	0.10	0.09	0.11	0.00	△0.01		
小計	(1,620,563,572)	(25.36)	(28.28)	(24.57)	(29.34)	(0.79)	(△1.06)		
	1,620,563,572	25.47	28.28	24.75	29.34	0.72	△1.06		
経 費	厚生福利費	(14,572,156)	(0.23)	(0.25)	(0.27)	(0.32)	(△0.04)	(△0.07)	
		14,562,993	0.23	0.25	0.27	0.32	△0.04	△0.07	
	交際費	(13,924)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	
		13,924	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	報償費	(8,782,794)	(0.14)	(0.15)	(0.14)	(0.17)	(0.00)	(△0.02)	
		8,696,879	0.14	0.15	0.14	0.16	0.00	△0.01	
	旅費交通費	(2,433,607)	(0.04)	(0.04)	(0.04)	(0.05)	(0.00)	(△0.01)	
		2,254,180	0.04	0.04	0.04	0.05	0.00	△0.01	
	消耗品費	(37,722,080)	(0.59)	(0.66)	(0.53)	(0.64)	(0.06)	(0.02)	
		37,500,094	0.59	0.65	0.53	0.63	0.06	0.02	
	光熱水費	(85,723,261)	(1.34)	(1.50)	(1.29)	(1.54)	(0.05)	(△0.04)	
		85,569,531	1.35	1.49	1.30	1.54	0.05	△0.05	
	燃料費	(42,552,028)	(0.67)	(0.74)	(0.47)	(0.57)	(0.20)	(0.17)	
		42,521,871	0.67	0.74	0.48	0.57	0.19	0.17	
食糧費	(84,161)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)		
	70,425	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
修繕費	(49,327,244)	(0.77)	(0.86)	(1.62)	(1.93)	(△0.85)	(△1.07)		
	49,327,244	0.78	0.86	1.63	1.93	△0.85	△1.07		
賃借料	(116,962,401)	(1.83)	(2.04)	(1.82)	(2.17)	(0.01)	(△0.13)		
	115,604,198	1.82	2.02	1.81	2.14	0.01	△0.12		
委託料	(356,394,029)	(5.58)	(6.22)	(5.65)	(6.75)	(△0.07)	(△0.53)		
	354,136,623	5.57	6.18	5.69	6.74	△0.12	△0.56		
その他	(42,423,653)	(0.66)	(0.74)	(0.70)	(0.84)	(△0.04)	(△0.10)		
	41,706,442	0.66	0.73	0.70	0.82	△0.04	△0.09		
小計	(756,991,338)	(11.85)	(13.21)	(12.54)	(14.97)	(△0.69)	(△1.76)		
	751,964,404	11.82	13.12	12.58	14.91	△0.76	△1.79		
減価償却費	(325,606,439)	(5.10)	(5.68)	(5.52)	(6.58)	(△0.42)	(△0.90)		
	325,606,439	5.12	5.68	5.55	6.58	△0.43	△0.90		
資産減耗費	(4,752,814)	(0.07)	(0.08)	(0.06)	(0.07)	(0.01)	(0.01)		
	4,752,814	0.07	0.08	0.06	0.07	0.01	0.01		
研究研修費	(25,973,976)	(0.41)	(0.45)	(0.35)	(0.42)	(0.06)	(0.03)		
	25,973,976	0.41	0.45	0.35	0.42	0.06	0.03		
医業外費用	(375,982,431)	(5.88)	(6.56)	(6.04)	(7.21)	(△0.16)	(△0.65)		
	375,979,961	5.91	6.56	5.84	6.92	0.07	△0.36		
特別損失	(2,062,078)	(0.03)	(0.04)	(0.69)	(0.82)	(△0.66)	(△0.78)		
	2,062,078	0.03	0.04	0.70	0.82	△0.67	△0.78		
合計	(6,390,685,173)	(51.30)	(111.52)	(100.00)	(119.38)	(△48.70)	(△7.86)		
	6,361,448,748	100.00	111.01	100.00	118.55	0.00	△7.54		
再掲(支払利息)	(189,805,843)	(2.97)	(3.31)	(3.33)	(3.97)	(△0.36)	(△0.66)		
	189,805,843	2.98	3.31	3.35	3.97	△0.37	△0.66		

(注) ( )書きは、病院局総務課に係る医業費用の振り替え後の額である。

イ 診療科別医師1人1日当たり患者数

区分 診療科	入 院					外 来				
	平成 22 年度			前年度	増 減	平成 22 年度			前年度	増 減
	年延医師数 (A)	年延入院 患者数(B)	(B) (A)			年延医師数 (C)	年延外来 患者数(D)	(D) (C)		
内 科	1,521	10,797	7.1	6.8	0.3	1,521	19,876	13.1	8.7	4.4
呼 吸 器 内 科	730	8,893	12.2	10.6	1.6	730	5,110	7.0	6.2	0.8
消 化 器 内 科	1,825	13,745	7.5	0.0	7.5	1,825	11,163	6.1	0.0	6.1
精 神 科	304	0	0.0	0.0	0.0	(304)	1,502	4.9	38.0	△33.1
脳 神 経 内 科	365	2,964	8.1	12.4	△4.3	365	3,925	10.8	9.0	1.8
循 環 器 内 科	730	4,217	5.8	4.2	1.6	730	6,508	8.9	6.0	2.9
小 児 科	1,460	4,539	3.1	3.0	0.1	1,460	20,188	13.8	14.2	△0.4
外 科	2,161	12,452	5.8	6.0	△0.2	2,161	13,197	6.1	5.9	0.2
消 化 器 外 科	2,007	7,394	3.7	4.1	△0.4	2,007	3,152	1.6	1.2	0.4
整 形 外 科	1,460	10,280	7.0	7.0	0.0	1,460	13,405	9.2	11.4	△2.2
脳 神 経 外 科	730	4,859	6.7	5.7	1.0	730	2,473	3.4	2.8	0.6
皮 膚 科 (48)		0	0.0	0.0	0.0	(48)	1,449	30.2	25.4	4.8
泌 尿 器 科	365	2,138	5.9	7.6	△1.7	365	5,104	14.0	12.7	1.3
産 婦 人 科	1,153	9,421	8.2	7.8	0.4	1,153	12,861	11.2	9.9	1.3
眼 科 (96)		0	0.0	0.5	△0.5	96	2,294	23.9	13.9	10.0
耳 鼻 咽 喉 科	365	864	2.4	1.9	0.5	365	6,481	17.8	16.9	0.9
放 射 線 科	730	0	0.0	0.0	0.0	730	1,983	2.7	2.8	△0.1
麻 酔 科	730	0	0.0	0.0	0.0	730	0	0.0	0.0	0.0
計	(144) 16,780	92,563	5.5	5.5	0.0	(352) 16,780	130,671	7.8	7.9	△0.1

( )は、診療援助医師数で内数

ウ 医師以外の職員1人1日当たり患者数

区 分	入 院					外 来				
	平成 22 年度			前年度	増 減	平成 22 年度			前年度	増 減
	年延職員数 (A)	年延入院 患者数(B)	(B) (A)			年延職員数 (C)	年延外来 患者数(D)	(D) (C)		
看 護 職 員	94,720		1.0	1.0	-	94,720		1.4	1.5	△0.1
事 務 職 員	11,315	92,563	8.2	8.0	0.2	11,315	130,671	11.5	11.4	0.1
そ の 他 職 員	30,180		3.1	3.2	△0.1	30,180		4.3	4.5	△0.2

エ 職員1人1日当たり収入

区 分	平成 22 年度					前年度	増 減
	入院収益	外来収益	計 (A)	年延職員数 (B)	(A)/(B)		
医 師	円	円	円	人	円	円	円
看 護 職 員				16,780	334,422	308,420	26,002
事 務 職 員	4,116,520,385	1,495,081,596	5,611,601,981	11,315	495,944	447,285	48,659
そ の 他 職 員				30,180	185,938	176,008	9,930
全 職 員				152,995	36,678	35,377	1,301

オ 患者1人1日当たり収益費用

区 分	平成 22 年度			前 年 度	増 減
	金 額 (A)	年延入院外来患者数(B)	(A)/(B)		
医 業 収 益	円 5,730,437,208	人 223,234	円 25,670	円 23,538	円 2,132
医 業 費 用	( 6,012,640,664) 5,983,406,709		( 26,934) 26,803	( 26,208) 26,080	( 726) 723
薬 品 費	935,161,881		4,189	3,785	404
診 療 材 料 費 医療消耗備品費	623,233,775		2,792	2,846	△ 54
給 食 材 料 費	62,167,916	入院 92,563	672	667	5

(注) ( ) 書きは、病院局総務課に係る医業費用の振替後の額である。

カ 手術・検査等

区 分	平成 22 年度		前 年 度	増 減
	算 出 基 礎	件 数		
医師1人当たり 年間手術件数	年間手術件数	1,457 件	31.7 件	33.5 件
	1日平均医師数	46.0 人		
検査技師1人1日 当たり検査件数	年延検査件数	925,229 件	158.8	154.9
	年延検査技師数	5,826 人		
RI検査技師1人1日 当たり検査件数	年延RI検査件数	671 件	3.6	3.5
	年延RI検査技師数	188 人		
CT検査技師1人1日 当たり検査件数	年延CT検査件数	13,635 件	25.3	22.5
	年延CT検査技師数	540 人		
MRI検査技師1人1日 当たり検査件数	年延MRI検査件数	2,928 件	11.3	14.7
	年延MRI検査技師数	260 人		
レントゲン技師1人 1日当たり検査件数	年延X線撮影透視治療件数	56,474 件	26.0	26.6
	年延レントゲン技師数	2,170 人		
薬剤師1人1日 当たり調剤数	年延調剤数	93,383 件	22.6	23.8
	年延薬剤師数	4,141 人		

(注) 医師、検査技師、レントゲン技師及び薬剤師には、非常勤職員を含む。

キ 医業収益の年間調定、返戻、減点等

(単位:円、%)

区 分	平成 22 年度								前 年 度		
	調定総額 A	Aのうち社会 保険に対する 請求額 B	Bのうち 返戻額 C	C/B %	Bのうち 査定減額 D	D/B %	Bのうち 査定増額 E	E/B %	C/B %	D/B %	E/B %
入 院	4,116,582,347	3,978,576,837	310,968,754	7.82%	4,490,075	0.11%	287,656	0.01%	4.36%	0.20%	0.02%
外 来	1,495,691,693	1,243,580,546	27,521,674	2.21%	3,327,674	0.27%	561,983	0.05%	0.87%	0.29%	0.02%
計	5,612,274,040	5,222,157,383	338,490,428	6.48%	7,817,749	0.15%	849,639	0.02%	3.49%	0.22%	0.02%

ケ 職種別給与調べ

(単位:円)

区 分	事務職員 (276)	医 師 (545)	看護師 (2,745)	准看護師 (0)	その他職員 (634)	全職員 (4,200)
	職員一人 当たり 平均 月 額					
基本給	318,777	736,743	263,102	0	299,839	333,767
手 当	175,876	602,038	160,916	0	186,554	223,009
手 当						
時間外手当	31,487	268,818	45,430	0	53,692	74,748
特殊勤務手当	0	31,577	17,092	0	2,068	15,580
期末勤勉手当	108,657	185,757	85,661	0	99,448	102,242
その他	35,732	115,886	12,733	0	31,346	30,439
計	494,653	1,338,781	424,018	0	486,393	556,776
平均年齢(歳)	42.8	43.6	33.7	0.0	39.9	36.6
平均勤務年数(年)	19	17	11	0	16	13

(注) ( ) は、年間延べ人数である。

## (3)一般会計からの繰入金の状況

(単位:円)

## ア 病院事業交付金

区分	根拠法令	内容	平成22年度	平成21年度	増減	備考
負担金 (3条)	地方公営企業法 第17条の2第1項第1号	看護師等養成所経費	29,968,000	29,968,000	0	
		院内講師経費	5,510,000	5,510,000	0	
		臨床実習指導者経費	20,317,000	20,317,000	0	
		併任発令人件費	3,238,000	3,238,000	0	
		看護教員養成経費	903,000	903,000	0	
		救急医療確保経費	36,911,000	38,095,000	△1,184,000	
		救急救命センター運営費	27,722,000	30,897,000	△3,175,000	
		保健衛生行政経費	5,028,000	5,028,000	0	
		妊婦検診経費	0	0	0	
		乳幼児検診経費	0	0	0	
		受託検査経費	0	0	0	
		婦人検診経費	0	0	0	
		成人病検診経費	0	0	0	
		院外実施分経費	3,646,000	3,646,000	0	
	各種審査会等行政協力経費	1,382,000	1,382,000	0		
	本庁統括管理経費	16,055,000	16,055,000	0		
	計	115,684,000	120,043,000	△4,359,000		
	地方公営企業法 第17条の2第1項第2号	高度・特殊医療経費	147,361,000	174,277,000	△26,916,000	
		放射線治療経費	9,261,000	9,514,000	△253,000	
		集中管理治療経費	3,520,000	5,636,000	△2,116,000	
未熟児診療経費		76,462,000	77,419,000	△957,000		
病理解剖経費		700,000	700,000	0		
高密度看護経費		31,938,000	55,023,000	△23,085,000		
リハビリテーション医療経費		25,480,000	25,985,000	△505,000		
企業債利息		105,456,203	114,266,242	△8,810,039		
研究研修費	9,500,000	9,500,000	0			
計	262,317,203	298,043,242	△35,726,039			
加配分		70,126,715	31,755,524	38,371,191		
	小計	332,443,918	329,798,766	2,645,152		
	合計	448,127,918	449,841,766	△1,713,848		
(補助金)	地方公営企業法 第17条の3	共済費追加費用経費	102,425,000	104,448,000	△2,023,000	予算科目上は、負担金交付金
		基礎年金拠出金	28,747,000	29,315,000	△568,000	
		児童手当経費	1,545,000	1,545,000	0	
		合計	132,717,000	135,308,000	△2,591,000	
出資金 (4条)	地方公営企業法 第18条	設備改良費	0	0	0	
		資産購入費	0	0	0	
		企業債元金償還金	0	0	0	
		合計	0	0	0	
負担金 (4条)	地方公営企業法 第17条の2第1項第2号	設備改良費	0	0	0	
		資産購入費	0	0	0	
		建設仮勘定	0	0	0	
		企業債元金償還金	317,350,444	315,693,224	1,657,220	
合計	317,350,444	315,693,224	1,657,220			
総合計		898,195,362	900,842,990	△2,647,628		

## イ 病院事業交付金(フレンドリー県有施設整備促進事業交付金分)

(単位:円)

区分	根拠法令	内容	平成22年度	平成21年度	増減	備考
負担金 (3条)	地方公営企業法 第17条の2第1項 第1号及び第2号	折りたたみおむつ交換台	68,100			21度・鳩対策・エレベーター・地デジ
		ベビーカー	198,000			
		玩具	76,000			
		絵本	49,501			
		小計	391,601	36,862,875	△36,471,274	
負担金 (4条)	地方公営企業法 第17条の2第1項 第1号及び第2号	ベビーシート	147,000			21度・公用車環境対応
			0			
			0			
小計	147,000	2,157,880	△2,010,880			
合計		538,601	39,020,755	△38,482,154		

(4) 債務負担行為の状況

事業名	種別	設定状況				当該事業の契約額等	執行(支出)状況					備考
		議決	期間	限度額	設定年度の執行額A		債務負担行為の期間			計	合計 A+B	
							21年度までの執行額	22年度執行額	23年度以降の執行予定額			
厚生病院放射線画像処理システム賃借料	賃借料	平成18年3月	19年度から24年度まで	66,858,000	0	32,053,140	11,437,020	22,874,040	66,364,200	66,364,200		
厚生病院検査室機器総合リース事業費	薬品・賃借料	平成18年10月	19年度から23年度まで	379,995,000	0	231,293,580	88,077,276	60,624,144	379,995,000	379,995,000		
厚生病院基準器具等賃借料及び洗濯業務委託	賃借料・委託料	平成18年12月	19年度から23年度まで	112,385,000	0	64,533,891	24,165,021	23,686,088	112,385,000	112,385,000		
厚生病院カーテン賃借料及びメンテナンス業務委託	賃借料	平成18年12月	19年度から23年度まで	19,900,000	0	9,316,965	3,401,956	3,458,064	16,176,985	16,176,985		
厚生病院院内視鏡機器賃借料	賃借料	平成18年12月	19年度から23年度まで	41,145,000	0	20,419,497	9,146,773	11,360,998	40,927,268	40,927,268		
厚生病院マルチスライス式コンピュータ断層撮影装置(CT)保守点検委託	委託料	平成18年12月	19年度から23年度まで	48,565,000	0	25,200,000	8,400,000	8,400,000	42,000,000	42,000,000		
厚生病院磁気共鳴断層撮影装置(MRI)保守点検委託	委託料	平成18年12月	19年度から23年度まで	44,115,000	0	21,407,400	7,135,800	7,135,800	35,679,000	35,679,000		
厚生病院整備保障及び休日・夜間等受付業務委託	委託料	平成18年12月	19年度から23年度まで	131,415,000	0	66,580,290	22,267,035	22,267,035	111,114,360	111,114,360		
厚生病院公用車運転業務委託	委託料	平成18年12月	19年度から23年度まで	4,000,000	0	2,080,244	1,043,362	876,394	4,000,000	4,000,000		
厚生病院放射線測定業務委託	委託料	平成18年12月	19年度から23年度まで	4,000,000	0	2,448,558	916,965	634,477	4,000,000	4,000,000		
厚生病院清掃・食器洗浄業務委託	委託料	平成18年12月	19年度から23年度まで	234,643,000	0	83,475,000	26,355,000	26,355,000	136,185,000	136,185,000	平成22年3月1日に金額契約変更(元:139,125,000円)	

事業名	種別	設定状況				執行(支出)状況						備考
		議決	期間	限度額	当該事業の契約額等	設定年度の執行額A	債務負担行為の期間			計	合計 A+B	
							21年度までの執行額	22年度執行額	23年度以降の執行予定額			
厚生病院網戸・ヘアートラフ清掃業務委託	委託料	平成18年12月	19年度から23年度まで	3,725,000	3,360,000	0	2,016,000	672,000	672,000	3,360,000	3,360,000	
厚生病院校医検査室(R屋)環境測定、施設点検業務委託	委託料	平成18年12月	19年度から23年度まで	6,910,000	5,355,000	0	3,213,000	1,071,000	1,071,000	5,355,000	5,355,000	
厚生病院ボイラー設備保守点検業務委託	委託料	平成18年12月	19年度から23年度まで	7,980,000	7,350,000	0	4,410,000	1,470,000	1,470,000	7,350,000	7,350,000	
厚生病院大気汚染・下水水質検査業務委託	委託料	平成18年12月	19年度から23年度まで	5,050,000	5,048,295	0	3,021,375	1,013,460	1,013,460	5,048,295	5,048,295	
厚生病院診療材料等一括購入費	診療材料費・委託料	平成19年10月	20年度から22年度まで	1,524,000,000	委託料:38,178,000 診療材料費:単価契約	0	1,106,406,549	417,593,451	0	1,524,000,000	1,524,000,000	
厚生病院電気使用料	光熱水費	平成19年12月	20年度から22年度まで	199,365,000	166,391,637	0	118,523,012	60,451,693	20,390,295	199,365,000	199,365,000	
厚生病院小便器洗浄器臭及び消臭器具賃借料	賃借料	平成19年12月	20年度から24年度まで	2,620,000	2,486,169	0	994,392	497,196	994,581	2,486,169	2,486,169	
厚生病院医務力入設備保守点検業務委託	委託料	平成19年12月	20年度から24年度まで	14,700,000	14,070,000	0	5,628,000	2,814,000	5,628,000	14,070,000	14,070,000	
厚生病院空調設備等自動制御機器設備保守点検業務委託	委託料	平成19年12月	20年度から22年度まで	26,241,000	17,955,000	0	11,970,000	5,885,000	0	17,955,000	17,955,000	
厚生病院冷温水発生機保守点検業務委託	委託料	平成19年12月	20年度から24年度まで	18,900,000	16,065,000	0	6,426,000	3,213,000	6,426,000	16,065,000	16,065,000	
厚生病院昇降機保守業務委託	委託料	平成19年12月	20年度から22年度まで	22,278,000	19,563,600	0	13,042,400	6,521,200	0	19,563,600	19,563,600	
厚生病院玄関等自動ドア保守点検業務委託	委託料	平成19年12月	20年度から24年度まで	16,350,000	12,390,000	0	4,956,000	2,478,000	4,956,000	12,390,000	12,390,000	

事業名	種別	設定状況				執行(支出)状況						備考
		議決	期間	限度額	当該事業の契約額等	設定年度の執行額A	21年度までの執行額	22年度執行額	債務負担行為の期間		合計 A+B	
									23年度以降の執行予定額	計 B		
厚生病院消防用設備及び防火対象物等点検業務委託	委託料	平成19年12月	20年度から22年度まで	16,608,000	12,915,000	0	8,610,000	4,305,000	0	12,915,000	12,915,000	
厚生病院非常用救急設備保守点検業務委託(病棟、外来、中央診療棟)	委託料	平成19年12月	20年度から24年度まで	9,341,000	8,662,500	0	2,646,000	3,370,500	2,646,000	8,662,500	8,662,500	(病棟と外来・中央診療棟2件の別契約委託業務を含む)
厚生病院駐車場ゲート設置及び管理業務委託	委託料	平成19年12月	20年度から24年度まで	74,025,000	52,290,000	0	20,916,000	10,458,000	20,916,000	52,290,000	52,290,000	
厚生病院臨床検査業務委託	委託料	平成19年12月	20年度から23年度まで	45,972,000	45,865,155	0	31,586,731	14,385,269	0	45,972,000	45,972,000	
厚生病院ICカード機器賃借料	賃借料	平成20年3月	21年度から24年度まで	2,328,000	48,405円/月	0	580,860	580,860	1,161,720	2,323,440	2,323,440	
厚生病院施設等管理業務委託	委託料	平成20年11月	21年度から23年度まで	17,535,000	11,340,000	0	3,780,000	3,780,000	3,780,000	11,340,000	11,340,000	
厚生病院院内保育所運営業務委託	委託料	平成20年11月	21年度から23年度まで	54,826,000	9,000~17,000 @1,500/h 17,000~900 @1,700/h	0	8,189,920	18,970,141	27,665,939	54,826,000	54,826,000	
厚生病院Ri診断装置定期保守点検業務委託	委託料	平成20年12月	21年度から30年度まで	25,200,000	14,805,000	0	0	0	14,805,000	14,805,000	14,805,000	
厚生病院放射線治療システム装置定期保守点検業務委託	委託料	平成21年3月	22年度から26年度まで	68,250,000	68,250,000	0	0	13,650,000	54,600,000	68,250,000	68,250,000	
厚生病院診療材料等一括購入費	診療材料費	平成21年12月	22年度	214,145,000	単価契約	0	0	194,555,270	0	194,555,270	194,555,270	
厚生病院血管造影線診断装置保守点検業務委託	委託料	平成21年12月	22年度から26年度まで	35,535,000	35,532,000	0	0	7,106,400	28,425,600	35,532,000	35,532,000	
厚生病院臨床検査業務委託	委託料	平成21年12月	22年度から23年度まで	22,512,000	単価契約	0	0	8,236,701	14,275,299	22,512,000	22,512,000	

事業名	種別	設定状況				執行(支出)状況						備考
		議決	期間	限度額	当該事業の契約額等	設定年度の執行額A	21年度までの執行額	22年度執行額	債務負担行為の期間		合計 A+B	
									23年度	23年度以降の執行予定額		
厚生病院診療材料等一括購入事業費	診療材料費・消耗品費・委託料	平成22年10月	23年度から25年度まで	2,019,240,000	0	0	0	0	2,019,240,000	2,019,240,000	2,019,240,000	
厚生病院手術ナビゲーションシステム保守点検業務委託	委託料	平成22年12月	23年度から27年度まで	3,780,000	0	0	0	0	3,780,000	3,780,000	3,780,000	
厚生病院感染症病棟排水処理装置保守点検業務委託	委託料	平成22年12月	23年度から27年度まで	15,120,000	0	0	0	0	15,120,000	15,120,000	15,120,000	
厚生病院節水器具賃借料	賃借料	平成22年12月	23年度から27年度まで	2,890,000	0	0	0	0	661,500	661,500	661,500	
厚生病院自動制御機器設備保守点検業務委託	委託料	平成22年12月	23年度から25年度まで	25,296,000	0	0	0	0	22,995,000	22,995,000	22,995,000	
厚生病院消防用設備保守点検業務委託	委託料	平成22年12月	23年度から25年度まで	12,168,000	0	0	0	0	9,765,000	9,765,000	9,765,000	
厚生病院昇降機保守点検業務委託	委託料	平成22年12月	23年度から25年度まで	24,186,000	0	0	0	0	19,391,400	19,391,400	19,391,400	
厚生病院臨床検査業務委託	委託料	平成22年12月	23年度	14,300,000	0	0	0	0	14,300,000	14,300,000	14,300,000	
厚生病院病衣賃借料	賃借料	平成22年12月	23年度から25年度まで	21,918,000	0	0	0	0	21,918,000	21,918,000	21,918,000	
厚生病院医薬品一括購入事業費	薬品費・委託料	平成23年3月	24年度から27年度まで	4,312,176,000	0	0	0	0	4,312,176,000	4,312,176,000	4,312,176,000	
厚生病院放射線治療装置整備事業費	資産購入費	平成23年3月	24年度	357,000,000	0	0	0	0	357,000,000	357,000,000	357,000,000	
合計				10,329,491,000	0	1,915,724,804	985,524,349	7,194,915,834	10,096,164,987	10,096,164,987		

(5) 工事請負費調べ(修繕費100万円以上)

(単位:円)

国 単 の 別	科目 (目)	工事名	当初契約			入札等年月日 (契約保証金 納付等年月 契約形態)	請負人	支出状況		変更(解除) の理由	備考
			(起工年月日) 設計額	(契約年月日) 契約額	工期			年月日	金額		
単 県	経費	厚生病院病棟避難 器具改修工事	(22.8.20) 3,522,750	(22.9.15) 3,451,350	22.9.15~ 22.11.19	22.9.10 (22.9.15) 限定公募型 指名競争入札	倉吉市旭田町12 番地 (有)山崎商会	完	22.12.21	3,451,350	22.11.19 22.11.24
			(22.4.21) 1,323,000	(22.5.7) 1,323,000	22.5.7~ 22.5.31	22.5.7 (免除)		鳥取市永楽温泉 町271番地 東芝メテイルシ ステムズ(株)鳥 取出張所	完	22.6.30	1,323,000
単 県	経費	超音波診断装置修 理(プローブ交換)	(22.5.26) 4,147,500	(22.5.27) 4,147,500	22.5.27~ 22.5.28	22.5.27 (免除)	鳥取市千代水4 丁目52番地 小西医療器(株) 鳥取営業所	完	22.6.30	4,147,500	22.5.28 22.5.28
単 県	経費	外科用イメージ画 像処理装置修理	(22.7.12) 1,890,000	(22.7.13) 1,890,000	22.7.13~ 22.7.14	22.7.13 (免除)	鳥取市千代水4 丁目52番地 小西医療器(株) 鳥取営業所	完	22.8.31	1,890,000	22.7.14 22.7.14
単 県	経費	乳房X線撮影装置 修理	(22.8.12) 1,134,000	(22.8.13) 1,134,000	22.8.13~ 22.8.17	22.8.13 (免除)	鳥取市千代水4 丁目52番地 小西医療器(株) 鳥取営業所	完	22.9.30	1,134,000	22.8.17 22.8.17
単 県	経費										
小計										11,945,850	
単 県	経費	最終契約額が100 万円未満のもの 701件								39,847,105	
合計										51,792,955	

(5) 工事請負費調べ(建設改良費) 該当なし

(6) 委託料、諸会費支出状況

ア 委託料

(単位:円)

予算科目 目	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の相手方	当初契約			人札等 年月日 (契約保証金 納付年月日) 契約形態 (当初)	支出の状況			備 考	
				予定価格	(契約年月日) 契約額 変更契約(最終) (契約年月日) 契約額	契約期間		完了年月日 履行検査年月日	支出 区分	支出 年月日		金額
経費	単県	RI廃棄物廃棄委託	東京都文京区本駒込二丁目28番45号 (社)日本7イトーブ協会	220,815	(22.10.29) 220,815	22.10.29~ 22.11.30	22.10.27 (免除)	22.11.9	精算	22.12.10	220,815	RI廃棄物の処理ができる業者は、この1社のみ。
経費	単県	病害虫駆除委託	倉吉市福庭町1丁目288番地 (株)エバーグリーン	1,440,600	(22.4.12) 1,277,325 (23.3.22)	22.4.12~ 23.3.31	22.4.9 (免除) 指名	22.6.30外 22.6.30外	精算	22.7.30外	1,006,950	② 中部地区で害虫駆除業務参加資格者及び医療関連認定事業者を選定(3者)
経費	単県	鳥取県立厚生病院施設等管理業務委託	広島市南区京橋町1-23 イオンテイルライト(株)中国支社	17,532,900	(21.4.1) 11,340,000	21.4.1~ 24.3.31	21.3.12 (免除) 一般	22.4.30外 22.4.30外	精算	22.5.31外	3,780,000	④
経費	単県	排水槽清掃委託	倉吉市金森町19番地の1 倉吉環境事業(有)	983,850	(22.5.10) 576,450	22.5.10~ 23.3.31	22.5.6 (免除) 随	22.5.31外 22.5.31外	精算	22.6.10外	576,450	H21年度まで地下汚物槽清掃と雑排水槽清掃を別にしていたのを一本化倉吉市内当該地域の受け持ち指定業者になつていするため随意契約
経費	単県	ボイラ設備保守点検委託	米子市東町11番地 (株)日本サーモエナジー 山陰営業所	7,560,000	(19.3.15) 7,350,000	19.4.1~ 24.3.31	19.3.15 (免除) 随	22.7.30外 22.7.30外	精算	22.8.20外	1,470,000	③ 機器製造メーカーでなければ保守できないため
経費	単県	下水水質・大気汚染検査委託	鳥取市富安二丁目94番4 (財)鳥取県保健事業団	4,882,500	(19.3.16) 3,927,000 (19.5.1)	19.4.1~ 24.3.31	19.3.15 (免除) 指	22.4.30外 22.4.30外	精算	22.5.31外	1,013,460	③
経費	単県	医療ガスを設備点検委託	倉吉市清谷町2丁目130番地 山陰酸素工業(株)倉吉支店	3,045,000	(20.3.12) 14,070,000	20.4.1~ 25.3.31	20.3.6 (免除) 指	22.6.30外 22.6.30外	精算	22.7.30外	2,814,000	②
経費	単県	網戸・ヘアートラップ清掃委託	倉吉市東灘城町185番地 (株)インダ	3,538,500	(19.3.16) 3,360,000	19.4.1~ 24.3.31	19.3.15 (免除) 指	22.6.18外 22.6.21外	精算	22.7.12外	672,000	③
経費	単県	一般廃棄物等収集運搬委託	倉吉市岡20-10 北真産業(有)	1,412,250	(22.4.1) 997,500	22.4.1~ 23.3.31	22.3.16 (免除) 指	22.4.30外 22.4.30外	精算	22.5.31外	997,500	④

(単位:円)

## ア 委託料

予算科目 (目)	国補 単 の 別	委託料の名称	委託契約の相手方	当初契約			入札等 年月日		支出の状況		備考	
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間	(契約保証金) 年月日	完了年月日	支出 区分	支出 年月日		金額
経費	単県	医療廃棄物(感染性)処理委託	島根県松江市八幡町882番地2 アースサポート(株)	(税抜き) @14.6円/ℓ	(22.4.1)(税抜き) @6.0円/ℓ	22.4.1~ 23.3.31	22.3.16 (免除)	22.4.30外	精算	22.5.31外	2,732,275	③④
経費	単県	産業廃棄物(ビン・廃プラ)処理委託	境港市昭和町5番地17 三光(株)	(税抜き) @9.610円/㎡	(22.4.1)(税抜き) @4,500円/㎡	22.4.1~ 23.3.31	22.3.16 (免除)	22.4.30外	精算	22.5.31外	477,222	③④
経費	単県	昇降機保守委託	広島市中区中町7番22号 三菱電機ビルテクノサービス (株)中国支社	22,264,200	(20.3.12) 19,563,600	20.4.1~ 23.3.31	20.3.6 (免除)	22.4.30外	精算	22.5.31外	6,521,200	④
経費	単県	玄関等自動扉保守点検委託	鳥取市田島643-1 ナフコトア(株)鳥取営業所	14,122,500	(20.3.3) 12,390,000	20.4.1~ 25.3.31	20.2.27 (免除)	22.5.31外	精算	22.6.30外	2,478,000	④
経費	単県	消防用設備及び防火対象物等点 検委託	倉吉市旭田町12番地 (有)山崎商会	16,600,500	(20.3.3) 12,915,000	20.4.1~ 23.3.31	20.2.27 (免除)	22.9.21外	精算	21.9.30外	4,305,000	④
経費	単県	病棟非常用発電設備保守点検委 託	兵庫県神戸市西区高塚台2丁 目8-1 (株)カワサキマシンステムズ ガスタービンサービス西部事業 所	5,819,100	(20.3.3) 5,775,000	20.4.1~ 25.3.31	20.2.27 (免除)	22.9.13外	精算	22.9.30外	2,793,000	②④
経費	単県	高圧受電設備保安点検委託	広島市中区小町4番33号 (財)中国電気保安協会	663,000	(22.10.1) 610,050	22.10.1~ 21.11.19	22.9.15 (免除)	22.12.7	精算	22.12.28	636,300	電気設備の保安点検を専門に行っており、中部地区で保守点検を行っているのはこの一社だけであるため
経費	単県	鳥取県立厚生病院清掃、食器洗 浄及び受水槽・高架水槽清掃作業 委託	倉吉市福庭町1丁目288番地 (株)エハークリン	199,500,000	(22.3.1) 136,185,000	22.4.1~ 24.3.31	19.3.6 (免除)	22.4.30外	精算	22.5.31外	26,355,000	④
経費	単県	IR環境測定・施設設備点検委託	大阪府吹田市江坂町2丁目1番 地43号 (株)千代田テクノル大阪営業 所	5,523,000	(19.3.15) 5,355,000	19.4.1~ 24.3.31	19.3.16 (免除)	22.4.30外	精算	22.5.31外	1,071,000	③

(単位:円)

ア 委託料

予算科目 (目)	国補 単 費 の 別	委託料の名称	委託契約の相手方	当初契約			人札等			支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日)		完了年月日	支出区分	支出年月日	金額			
					契約金額	契約期間					契約保証金 納付等年月日		
経費	単費	感染症病床排水処理装置保守点検委託	兵庫県神戸市中央区東川崎町1丁目3番3号 東西化学産業(株)神戸営業所	3,024,000	(22.4.1)	22.4.1~ 23.3.31	22.3.18 (免除)	精算	22.7.30外	789,600	②④ 製造会社しか保守点検が出来ないため随契約書条件による、ノクバス運転時の点検仕様となったため。		
経費	単費	駐車場ゲート設置及び管理業務委託	鳥取市南安長1丁目1番2号 山陰警備保障(株)	74,025,000	(20.4.1)	20.4.1~ 25.3.31	20.2.22 (免除)	精算	22.5.31外	10,458,000	③		
経費	単費	自動制御機器設備保守点検委託	鳥取市末広温泉町622番地第6 ガーデンハイフ 日本電技(株)鳥取営業所	5,355,000	(20.3.12)	20.4.1~ 23.3.31	20.3.27 (免除)	精算	22.10.29外	5,985,000	②		
経費	単費	厚生病院冷温水発生機保守点検委託	広島市西区中広町三丁目25番 1号 荏原冷蔵システム(株)中 国営業所	18,621,750	(20.3.12)	20.4.1~ 25.3.31	20.2.22 (免除)	精算	22.6.30外	3,213,000	②④		
経費	単費	外来・中央診療棟非常用発電設備保守点検委託	鳥根県松江市学園一丁目16番 46号 (株)山陰アイゼル商事	3,258,150	(20.3.3)	20.4.1~ 25.3.31	20.2.27 (免除)	精算	22.11.5外	577,500	②④		
経費	単費	空冷水蓄熱チラー保守点検委託	東京都江東区牡丹3-14-15 (株)前川製作所	754,950	(22.4.1)	22.4.1~ 23.3.31	22.3.25 (免除)	精算	22.9.30外	714,000	製造会社しか保守点検できないため随契約		
経費	単費	厚生病院駐車場堆積雪撤去撤出業務	東伯郡零浦町大字赤崎1840番 地1 馬野建設(株)	371,070	(23.1.5)	23.1.5~ 23.1.6	22.1.5 (免除)	精算	23.1.31	371,070	新規		
経費	単費	厚生病院駐車場堆積雪撤去撤出業務(第2回)	東伯郡零浦町大字赤崎1840番 地1 馬野建設(株)	634,830	(23.1.18)	23.1.18~ 23.1.19	22.1.18 (免除)	精算	23.1.31	634,830	新規		
経費	単費	産婦人科細胞診検査委託	鳥取市本町2丁目119番地 三洋ビル (株)ビー・エム・エル鳥取営業 所	(税抜き) @1,500/件	(22.4.1)	22.4.1~ 23.3.31	22.3.1 (免除)	精算	22.5.10外	819,084	⑤(保険点数を参考)		

(単位:円)

## ア 委託料

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の相手方	当初契約			契約		入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月日) 契約形態 (当初)	完了年月日 履行検査年月日	支出の状況		備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	(契約年月日) 契約額	契約期間	支出 区分			支出 年月日	金額	
経費	単県	臨床検査業務委託	神奈川県横浜市保土ヶ谷区神 戸町106番地 (株)保健科学研究所	(税抜き) @27~50,000/件	(20.2.20) (税抜き) @27~50,000/件	20.4.1~ 24.3.31	20.2.20 (免除) 一般+随 単価契約	22.4.30外 22.6.11外	22.6.30外	精算	22.6.30外	22,621,970	④
経費	単県	ホルター心電図解析委託	鳥取市商栄町115番地1 (株)ワイドメディアカル	(税抜き) @5,000/件	(22.4.1) (税抜き) @5,000/件	22.4.1~ 23.3.31	22.3.24 (免除) 指 単価契約	22.4.30外 22.5.10外	22.5.31外	精算	22.5.31外	1,354,500	③
経費	単県	窓口現金の収納業務委託	倉吉市昭和町1丁目59番地 (株)山陰合同銀行倉吉支店	(税込み) @661/時	(22.10.1) @661/時(税込み)	22.10.1~ 23.3.31	22.9.28 (免除) 随	22.10.31外	22.11.30外	精算	22.11.30外	353,964	新規
経費	単県	X線テレビ(DR付)保守点検業務 委託	鳥取市永楽温泉町271 東メディアカルシステムズ(株) 鳥取出張所	1,470,000	(22.4.1) 1,470,000	22.4.1~ 23.3.31	22.3.23 (免除) 随	22.10.2外	22.11.30外	精算	22.11.30外	1,470,000	⑤ 当該業務を受託できる のは、当該業者のみ
経費	単県	入院患者の滲出類等質借業務 及び洗濯業務委託	鳥取市吉方町2-451 水野商事(株)	106,260,000	(19.2.5) @10~300円/枚 @370,000円/月	19.4.1~ 24.3.31	19.2.5 (免除) 一般	22.4.30外	22.5.30外	精算	22.5.30外	15,054,747	⑤
経費	単県	遠隔X線テレビ装置保守点検業務 委託	鳥取市永楽温泉町271 東メディアカルシステムズ(株) 鳥取出張所	1,302,000	(22.4.1) 1,302,000	22.4.1~ 23.3.31	22.3.23 (免除) 随	22.9.13外	22.10.29外	精算	22.10.29外	1,302,000	⑤ 当該業務を受託できる のは、当該業者のみ
経費	単県	マルチスライスCT保守点検業務 委託	広島市西区楠木町2-13-1 シーメンス旭メディテック(株)中 国営業所	42,934,500	(19.2.5) 42,000,000 (19.11.26) 42,000,000	19.4.1~ 24.3.31 19.4.1~ 24.3.31	19.2.5 (免除) 一般+随	22.9.18外 22.9.30外	22.10.29外	精算	22.10.29外	8,400,000	② 当該業務を受託できる のは、当該業者のみ

(単位:円)

## ア 委託料

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の相手方	当初契約			入札等			支出の状況			備考
				予定価格	契約年月日 (契約年月日) 変更契約(最終) (契約年月日) 契約額	契約期間	年月日 (契約保証金 納付年月日) 契約形態 (当初)	完了年月日 執行検査年月日	支出 年月日	支出 区分	金額		
												年月日 (契約保証金 納付年月日) 契約形態 (当初)	
経費	単県	磁気共鳴断層撮影装置(MRI)保守 点検業務委託	鳥取市永楽温泉町271 東芝メディカルシステムズ(株) 鳥取出張所	35,700,000	(19.2.5) 35,679,000	19.4.1~ 24.3.31	19.2.5 (免除) 一般+随	22.6.26外	22.7.30外	精算	7,135,800	② 当該業務を受託できる のは、当該業者のみ	
経費	単県	物品調達管理業務委託	大阪市中央区北浜東2番10号 小西医療器(株)	41,170,500	(20.1.15) 38,178,000	20.1.15~ 23.3.31	20.1.10 (免除) 一般	22.4.30外	22.5.31外	精算	12,726,000	③	
経費	単県	厨芥処理システム定期保守管理 業務委託	鳥根県松江市東津田町1211 -12 山陰アイホー調理機(株)	441,000	(22.4.1) 441,000	22.4.1~ 23.3.31	22.3.18 (免除) 随	22.9.30外	22.10.29外	精算	441,000		
経費	単県	血管造影線診断装置保守点検 業務委託	広島市中区東白鳥町14-15 (株)フィリップスエレクトロニク スジャパン広島支店	35,532,000	(22.4.1) 35,532,000	22.4.1~ 27.3.31	22.3.18 (免除) 随	22.9.12外	22.10.29外	精算	7,106,400	① 当該業務を受託できる のは、当該業者のみ	
経費	単県	画像観察装置保守点検業務委託	鳥取市永楽温泉町271 東芝メディカルシステムズ(株) 鳥取出張所	2,394,000	(22.4.1) 2,394,000	22.4.1~ 23.3.31	22.3.23 (免除) 随	22.9.27外	22.10.29外	精算	2,394,000	⑤ 当該業務を受託できる のは、当該業者のみ	
経費	単県	中央材料室滅菌装置に係る保守 点検業務委託	鳥取市千代水4-52 小西医療器(株)鳥取営業所	1,890,000	(22.4.1) 1,890,000	22.4.1~ 23.3.31	22.3.18 (免除) 随	22.4.24	22.5.31	精算	1,890,000	⑤ 当該業務を受託できる のは、当該業者のみ	
経費	単県	乳房X線撮影装置保守点検業務 委託	鳥取市千代水4-52 小西医療器(株)鳥取営業所	703,500	(22.4.1) 703,500	22.4.1~ 23.3.31	22.3.17 (免除) 随	22.9.7外	22.10.29外	精算	703,500		
経費	単県	内視鏡業務支援システム保守委 託	大阪市中央区内平野町3-2 -10 (株)アダチ	2,184,000	(22.4.1) 2,184,000	22.4.1~ 23.3.31	22.3.24 (免除) 随	22.9.30外	22.10.29外	精算	2,184,000	① 当該業務を受託できる のは、当該業者のみ	

ア 委託料

(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 の 別	委託料の名称	委託契約の相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月日) 契約形態 (当初)	完了年月日 履行検査年月日	支出の状況			備 考
				予定価格	(契約年月日) 契約額 変更契約(最終) (契約年月日) 契約額	契約期間			支出 区分	支 出 年 月 日	金 額	
経費	単 県	生理検査システム保守委託	広島市西区区楠木町3-15-8 日本光電中四国(株)中国支社	5,040,000 (22.4.1)	5,040,000 (22.4.1~ 23.3.31)	22.4.1~ 23.3.31	22.3.24 (免除) 随	22.9.8外 22.9.30外	精算	22.10.29外	5,040,000 ①	当該業務を受託できる のは、当該業者のみ
経費	単 県	生体情報システム保守委託	広島市西区区楠木町3-15-8 日本光電中四国(株)中国支社	2,520,000 (22.4.1)	2,520,000 (22.4.1~ 23.3.31)	22.4.1~ 23.3.31	22.3.24 (免除) 随	22.9.16外 22.9.30外	精算	22.10.29外	2,520,000 ①	当該業務を受託できる のは、当該業者のみ
経費	単 県	医用画像情報システム保守委託	大阪市淀川区西宮原1-3-5 富士フイルムメディカル(株)	9,639,000 (22.4.1)	9,639,000 (22.4.1~ 23.3.31)	22.4.1~ 23.3.31	22.3.24 (免除) 随	22.9.13外 22.9.30外	精算	22.10.29外	9,639,000 ①	当該業務を受託できる のは、当該業者のみ
経費	単 県	放射線治療システム装置保守点 検業務委託	鳥取市永楽温泉町271 東芝メディカルシステムズ(株) 鳥取出張所	81,900,000 (21.4.1)	81,900,000 (21.4.1~ 27.3.31)	21.4.1~ 27.3.31	21.3.25 (免除) 随	22.6.12外 22.6.30外	精算	22.7.30外	13,650,000 ①	当該業務を受託できる のは、当該業者のみ
経費	単 県	低温プラズマ滅菌装置保守点検 業務委託	鳥取市千代水4-52 小西医療器(株)鳥取営業所	766,500 (22.4.1)	766,500 (22.4.1~ 23.3.1)	22.4.1~ 23.3.1	22.3.17 (免除) 随	22.9.14 22.9.30	精算	22.10.29	383,250	
経費	単 県	コンタクトYAGレーザー保守点検 業務委託	鳥取市秋里1356 宮野医療器(株)鳥取営業所	273,000 (22.4.1)	273,000 (22.4.1~ 23.3.1)	22.4.1~ 23.3.1	22.3.23 (免除) 随	22.10.2 22.10.2	精算	22.11.30	136,500	
経費	単 県	検査システムサーバ等保守業務 委託	鳥取市千代水4-52 小西医療器(株)鳥取営業所	1,701,000 (22.4.1)	1,701,000 (22.4.1~ 23.3.1)	22.4.1~ 23.3.1	22.3.26 (免除) 随	22.9.30外 22.9.30外	精算	22.10.29外	1,701,000 ③	新規 当該業務を受託できる のは、当該業者のみ
経費	単 県	マルチカラーレーザー光凝固装置 保守点検業務委託	鳥取市千代水4-52 小西医療器(株)鳥取営業所	210,000 (22.10.1)	210,000 (22.10.1~ 23.3.1)	22.10.1~ 23.3.1	22.9.8 (免除) 随	22.9.30外 23.3.31外	精算	23.4.28外	210,000	新規

(単位:円)

## ア 委託料

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月日) 契約形態 (当初)	支出の状況		備考	
				予定価格	(契約年月日)			完了年月日	支出 年月日		金額
					契約金額	契約期間					
経費	単県	放射線量外部被曝測定委託	東京都文京区湯島1丁目7番12号 (株)千代田子クナル	3,780,000	19.3.9 3,780,000	19.4.1~ 24.3.31	19.3.9 (免除)	22.5.13外	22.5.31外	916,965 ②	
経費	単県	細胞診検査業務委託(子宮がん検診)	鳥取市富安2丁目94番地4 (財)鳥取県保健事業団	@1,120円/件 (税込み)	(22.4.1) (税込み) @1,120円/件	22.4.1~ 23.3.31	22.4.1 (免除)	22.5.13外	22.5.31外	396,480 県健康対策協議会の検査実施指針により、当該機関が検査機関に指定されているため。	
経費	単県	病理組織検査委託	鳥取市湖山町南4丁目101番地 国立大学法人 鳥取大学	検査料 @20,895/手術 @9,240/臓器 @4,200 @21,000/手術 @4,725/手術 (税込み)	(22.4.1) 検査料 @20,895/手術 @9,240/臓器 @4,200 @21,000/手術 @4,725/手術 (税込み)	22.4.1~ 23.3.31	22.4.1 (免除)	22.5.31外	22.6.10外	2,951,760 当院で実施できない検査を鳥取大学に依頼して病理組織の診断を行っているため。⑤	
経費	単県	警備保障及び休日・夜間救急受付業務委託	鳥取市扇町116番地 (株)コアス鳥取支社	105,525,000 (H19.3.5)	105,525,000 (19.8.16)	19.4.1~ 24.3.31	19.3.5 (免除)	22.5.13外	22.5.31外	22,267,035 ④	
経費	単県	公用車運転業務委託	鳥取市古海601番地8 日ノ丸ハイヤー(株)	3,150,000 運転 @1,500円/h 救急 @1,500円/h	(19.4.1) 105,525,000 (19.8.16) 5,419,260 (21.9.9) 170,100 計111,114,360	19.4.1~ 24.3.31	19.4.1 (免除)	22.5.13外	22.5.31外	1,043,362 ②	
経費	単県	院内保育所運営業務委託	広島市中区光南2-1-20 (株)アイレンタル	9:00~17:00 @1,500/h 17:00~9:00 @1,700/h	(21.3.13) 9:00~17:00 @1,500円/h 17:00~9:00 @1,700円/h	21.10.1~ 24.3.31	21.3.12 (免除)	22.5.13外	22.5.31外	18,970,141 ② プロポーザル	

ア 委託料

(単位:円)

予算科目 目(目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月日) 契約形態 (当初)	完了年月日 履行検査年月日	支出の状況			備考	
				予定価格	(契約年月日)				支出 区分	支出 年月日	金額		
					契約金額	変更契約(最終)							契約期間
経費	単県	医事業務委託	東京都千代田区神田駿河台2丁目9番地(株)ニッセイ学館	78,655,815	(22.4.1)	78,640,695	22.4.1~23.3.31	22.3.30(免除)	22.4.30外	精算	22.5.31外	78,640,695	県内に当該業務を行う業者が1社だけであるため②
経費	単県	診断書作成システム「MEDIPapyrus」保守委託	東京都品川区五反田1丁目31番1号ニッセイ情報テック(株)	788,000	(22.4.1)	787,500	22.4.1~23.3.31	22.3.31(免除)	22.4.30外	前金	22.5.31	787,500	
経費	単県	DPCデータ分析業務委託	東京都千代田区三崎町3-7-12(社)全日本病院協会	762,000	(22.4.1)	762,000	22.4.1~23.3.31	22.3.23(免除)	23.3.31	前金	22.4.30	762,000	当院のDPCデータは全自治体病院協会に提出しており、自治体病院協議会がDPC分析を依頼している先が、(社)全日本病院協会であるため。
経費	単県	総合医療情報システム保守業務	鳥取市永楽温泉町271富士通株式会社鳥取支店	37,800,000	(22.4.1)	37,485,000	22.4.1~23.3.31	22.3.24(免除)	22.6.30外	精算	22.7.30外	37,485,000	③『特別な機械の保守の委託を特別な関係にある者又は特別な技術を有する者に行なわせる』こととなるため。
経費	単県	総合医療情報システム利用環境等追加構築業務	鳥取市永楽温泉町271株式会社富士通中国システムズ鳥取事業所	3,048,255	(23.3.1)	2,956,800	23.3.1~23.3.31	23.2.25(免除)	23.3.31	精算	23.4.28	1,962,807	新原②『特別な機械の保守の委託を特別な関係にある者又は特別な技術を有する者に行なわせる』との理由で随意契約
小計						1,962,807						368,083,632	
予定価格が20万円未満のもの		22件										3,759,518	
		病院統括管理費決算振替分										2,370,276	
合計												374,213,426	

## イ 諸会費

(単位:円)

名 称	支出金額	内消費税額	支 出 先	備 考
日本病院会費	152,000	0	東京都千代田区一番町13-3 (社)日本病院会	
鳥取県臨床研修指定病院協議会費	300,000	0	鳥取市東町1-220 鳥取県臨床研修指定病院協議会	
日本産婦人科医会費	112,000	0	鳥取市戎町317 日本産婦人科医会鳥取県支部	
全国自治体病院協議会費	205,300	0	東京都千代田区紀尾井町3-27 剛堂 会館内 (社)全国自治体病院協議会	
鳥取県医師会費, 中部医師会費	450,000	0	倉吉市旭田町18 鳥取県中部医師会	
支出額が10万円未満のもの	145,480	0		10件
病院統括管理費決算振替分	118,829	0		
合 計	1,483,609	0		

## (7) その他の収入支出の状況

## ア その他医業収益

(単位:円)

収 入 区 分	収入金額	内消費税額	収 入 先	備 考
文書料	23,998,065	1,142,765	患者	
診察券	249,795	11,895	患者	
お産セット	946,680	0	患者	
新生児介補料	9,673,590	0	患者	
新生児おしめ代	2,150,060	0	患者	
新生児先天性代謝異常検査	338,800	0	患者	
新生児聴覚検査料	1,251,000	0	患者	
やすらかセット処置料	1,268,400	60,400	患者	
その他	4,810,138	182,031	患者	
合 計	44,686,528	1,397,091		

イ その他医業外収益

収入区分	収入金額	内消費税額	収入先	備考
使用済みレントゲンフィルム等売却収入	10,815	515	西伯郡大山町神原202番地2 (株)おかだ	
小計(不用品売却収益)	10,815	515		
退職手当負担金(知事部局経験者分)	36,652,230	0	鳥取県	
行政財産使用料(電柱等)	28,500	0	倉吉市駄経寺町245-6 中国電力(株)倉吉営業所 外1件	
行政財産使用料	2,330,160	110,955	倉吉市西倉吉町468-1 (有)三鈴 外9件	
行政財産使用料(冷暖房使用料)	103,253	4,914	鳥取市吉方温泉町3-751 (社)鳥取県薬剤師会 外2件	
施設利用料	3,523,960	167,803	倉吉市西倉吉町468-1 (有)三鈴	
公衆電話取扱手数料	42,846	2,041	鳥取市湯所町2-258 西日本電信電話(株)鳥取支店	
レンタルテレビ手数料	3,603,330	171,576	広島市中区舟入中町2番14号 (株)理舎	
自動販売機売上手数料	5,297,567	252,258	岡山県倉敷市二日市372-2 (株)アベックス (2箇所分)	
駐車場貸付料	2,939,700	139,879	職員	
医師公舎貸付料	7,784,704	22,006	医師	駐車料金含む
医師の派遣等の受託収入	2,769,857	131,891	倉吉市 外8件	
予防接種後健康状況調査手数料	18,400	876	鳥取県	
血液製剤払出業務の受託収入	84,000	4,000	鳥取市江津370-1 鳥取県赤十字血液センター	
災害用救急医薬品等備蓄事業の受託収入	235,000	11,190	鳥取県	
診療援助の受託収入	120,000	5,713	鳥取県立中央病院	
精神科医派遣の受託収入	10,370,259	493,816	鳥取医療センター 外1件	
実習生受入の受託収入	1,429,000	68,040	広島市中区幟町1-5 広島国際大学 外11件	
医薬品の研究委託等に係る収入	1,092,000	52,000	東京都中央区日本橋室町2丁目1番1号 中外製薬(株) 外2件	
院内保育所保育利用料	4,416,000	210,281	職員	
選挙不在者投票手数料	69,065	3,288	鳥取県 外2件	
過年度給与等返納	111,335	104	職員	
日本医療マネジメント学会に伴う収入 (当院非常勤職員業務従事分の賃金とコピー 用紙及びコピー料金)	213,412	762	日本医療マネジメント学会鳥取地方会 (厚生病院事務局)	
がん検診精密検診結果報告手数料	2,100	99	岡山市中区古京町1-1-10-602 岡山県医師会	
私物洗濯料	62,000	2,946	鳥取市吉方町2丁目451 水野商事(株)	
中部小児救急診療業務の受託収入	1,716,375	81,732	東伯郡北栄町土下112 鳥取中部ふるさと広域連合	
文書コピー代	3,110	146	個人	
故紙売り払い収入	114,214	5,434	岡山県倉敷市広瀬町1713 (有)松井商店	
駐車場バスカード再発行料	9,240	440	職員3人、看護学生1人	
図書カードの売却収入	2,000	94	職員	
病院給食代	6,720	320	職員	
自動車重量税還付金	2,100	0	鳥取市富安2丁目89-4 鳥取税務署	
公衆電話手数料過払分返納	625	28	鳥取市湯所町2-258 西日本電信電話(株)鳥取支店	
寄附金	100,000	0	個人	
在宅重症難病患者一時入院(委託)料	130,690	6,223	鳥取県中部総合事務所	
過年度預かり金の振替処理	17,000	0		
窓口収納現金過不足勘定の決算振替	18,200	0		
病院統括管理費収益配分	804,474	38,024	鳥取県	
小計(その他医業外収益)	86,223,426	1,988,879		
合計	86,234,241	1,989,394		

ウ 特別利益

(単位:円)

	収入金額	内消費税額	収入先	備考
過年度減価償却修正益	71,496,408	0	建物 319,986 構築物 247,215 器械備品 70,929,207	
合計	71,496,408	0		

エ 雑損失

(単位:円)

支出区分	支出金額	内消費税額	支出先	備考
退職手当知事部局負担分の支払い	36,652,230	0	退職者2名	
平成21年度臨床研修費等補助金の確定に伴う返還	129,909	0	鳥取県立中央病院 外1件	
病院統括管理費決算振替分	2,470	0		
合計(その他雑損失)	36,784,609	0		

オ 不納欠損処分

(医業未収金) 該当なし  
(医業外未収金) 該当なし  
(その他未収金) 該当なし

カ 特別損失

(単位:円)

支出区分	支出金額	内消費税額	支出先	備考
医療費個人負担分の還付	9,680	0	患者	
駐車場料金過徴収分の返納	20,500	976	個人	
年金加入記録復活に伴う特例保険料	14,182	0	個人	
過年度繰延勘定償却不足額の補正	9	0		
過年度減価償却修正損	14,714	0		無形固定資産(水道施設利用権)
小計(過年度損益修正損)	59,085	976		
器械備品除却	2,003,969	0		
小計(その他特別損失)	2,003,969	0		
合計	2,063,054	976		

キ 未収金

区分	過年度分		現年度分		計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
医業未収金	744	22,926,941	1,233	917,648,427	1,977	940,575,368
(患者自己負担分)	744	22,926,941	1,193	21,937,502	1,937	44,864,443
(クレジット利用分)	0	0	0	5,102,812	0	5,102,812
(その他)	0	0	40	4,933,402	40	4,933,402
(その他)保険者	0	0	0	885,674,711	0	885,674,711
医業外未収金	0	0	21	7,950,140	21	7,950,140
その他未収金	0	0	6	513,764	6	513,764

ク 医業未収金(患者自己負担分)回収促進のための取り組み状況

全 般 事 項	(1) 取り組んだ状況 未収金担当非常勤職員の配置、夜間の電話督促、臨戸徴収、督促・催告状の送付、弁護士法人への委託などを引き続き行い、債権回収の促進に努めている。 また、入院患者に対し、限度額適用認定、高額療養費貸付及び出産育児一時金等の医療機関への直接支払制度の利用を要請、併せて医療ソーシャルワーカーと連携して生活保護の申請を勧めるなど、新規未収金発生の抑制に努めた。平成23年2月から新たに、時間外・休日受診の預り金として小児、ひとり親家庭の患者(特別医療費助成対象者)から自己負担上限の530円を預り金とした。		
	(2) 取り組み効果 平成20年度以前の過年度未収金を前年度と同程度の2,249千円回収したが、経済状況の悪化による収入の不安定、外来化学療法など高額医療費の増加などにより、21年度債権の未収額が増え、22年度末での過年度未収金額は22,927千円になった。[21年度末の過年度未収金額: 21,024千円]		
高額未納者の状況	( ) 未納額(円)	取り組み状況	取り組み効果
① (自動車事故)	(6,195) 1,096,845	損害保険会社と連絡調整を実施。	平成23年6月入金予定
② (破産・免責)	808,110	平成19年11月まで再三、臨戸徴収、督促・催告通知を実施。19年12月に破産し、20年2月に免責決定された。	臨戸徴収等による回収額: 150,000円 連帯保証人が無く、破産・免責後は新たな請求先なし
③ (県外転出・生活保護)	728,317	少額ずつ窓口入金していたが転居。転居先不明にて、平成19年9月に弁護士へ回収委託。	毎月1,000円で分納中 弁護士による回収累計額: 41,000円 (22年度回収額: 12,000円)
④ (生活苦・少額返済)	687,505	国保料滞納により高額療養費貸付不可。再三、臨戸訪問、督促・催告通知を実施するが少額返済。平成23年3月に弁護士へ回収委託。	回収累計額: 43,110円 平成20年7月以降入金なし
⑤ (本人死亡・生活苦・少額返済)	687,000	高額療養費貸付を受けているが未納。再三、配偶者へ臨戸訪問、督促・催告通知を実施するが少額返済。	子供達が支払いを約束。 回収累計額: 229,205円 (22年度回収額: 35,000円)
⑥ (本人死亡・生活苦・少額返済)	489,597	再三、督促電話・相談、催告通知を実施するが、本人・兄弟ともに生活苦で返済なし。平成19年9月に弁護士へ回収委託。	弁護士による回収累計額: 28,595円 (22年度回収額: 20,000円)
⑦ (生活苦・少額返済)	473,320	高額療養費貸付を受けているが未納。再三、臨戸徴収、督促・催告通知を実施するが少額返済。平成21年3月に弁護士へ回収委託。	回収累計額: 42,000円 平成20年6月以降入金なし 弁護士による回収額: なし
⑧ (生活保護)	425,480	再三、臨戸徴収、督促・催告通知を実施。	毎月2,000円で分納中 回収累計額: 215,370円 (22年度回収額: 26,000円)
⑨ (県外・所在不明)	392,050	催告通知を実施するが返済なし。平成19年2月に弁護士へ回収委託。	弁護士による回収累計額: 13,000円 平成21年1月以降入金なし
⑩ (所在不明)	389,301	高額療養費貸付を受けているが未納。催告通知を実施するが返済なし。平成19年2月に弁護士へ回収委託。	弁護士委託でも所在不明
合 計	(6,195) 6,177,525		

(8) 土地、建物の使用許可状況

名称	所在地	面積 (m <sup>2</sup> )	使用者 住所 氏名	許可期間	使用料(円)		使用の目的
					単価	本年度の 使用料	
土地	倉吉市東昭和町 150番地	本柱5本 支線2条	倉吉市駄経寺町245-6 中国電力(株)倉吉営業所長	21.4.1~ 26.3.31	月額・年額 1,500	10,500	電力供給のための配電線施設
"	"	本柱1本 支線2条 本柱5本	鳥取市湯所町2-258 西日本電信電話(株)鳥取支店 長	18.4.1~ 23.3.31 19.4.1~ 23.3.31 20.4.1~ 23.3.31	月額・年額 4,500 月額・年額 7,500 月額・年額 6,000	18,000	電気通信線路設備の設置
"	"	9.0m <sup>2</sup>	米子市旗ヶ崎2201番地1 山陰酸素工業(株)代表取締役社長	18.4.1~ 23.3.31	月額・年額	免除	医療用液体酸素の供給装置
"	"	1.62m <sup>2</sup>	倉吉市葵町722番地 倉吉市長	23.1.17~ 27.3.31	月額・年額	免除	カーブミラー設置
建物	"	4.077m <sup>2</sup>	倉吉市塚町二丁目252番地22 (株)山陰合同銀行倉吉支店長	19.5.1~ 24.3.31	月額・年額 6,650	79,800	現金自動取引装置の設置
"	"	4.009m <sup>2</sup>	鳥取市永楽温泉町171番地 (株)鳥取銀行 代表取締役	19.5.1~ 24.3.31	月額・年額 6,650	79,800	"
"	"	30.20m <sup>2</sup>	鳥取県現業公企職員労働組 合厚生病院分会長	22.4.1~ 23.3.31	月額・年額	免除	厚生病院分会事務室
"	"	69.75m <sup>2</sup>	倉吉市西倉吉町468-1 (有)三鈴 代表取締役	19.5.1~ 24.3.31	月額・年額 93,100	1,117,200	福利厚生施設(売店)
"	"	44.88m <sup>2</sup>	岡山市北区下石井2-1-3 一富士フドサービス(株)中国・四国支社長	22.4.1~ 24.3.31	月額・年額 59,850	718,200	" (食堂)
"	"	0.26m <sup>2</sup>	広島市中区小町5番30号 テルウエル西日本(株)取締役中国支店長	22.4.1~ 23.3.31	月額・年額 1,330	15,960	自動販売機(テレホンカード)の 設置
"	"	2.48m <sup>2</sup>	鳥取市吉方温泉町3-751 (社)鳥取県薬剤師会会長	22.4.1~ 23.3.31	月額・年額	免除	院外処方用ファクシミリの設置
"	"	41.40m <sup>2</sup>	倉吉市葵町722番地 倉吉市教育委員会教育長	22.4.1~ 23.3.31	月額・年額	免除	院内学級開設のため
"	"	0.008m <sup>2</sup>	"	22.4.1~ 23.3.31	月額・年額	免除	大御堂廃寺発掘調査に係る基 準点設置のため
"	"	11.17m <sup>2</sup>	広島市 東区温品5-9-28 株式会社アベックス	19.5.1~ 24.3.31	月額・年額 15,960	191,520	自動販売機設置のため
"	"	0.82m <sup>2</sup>	"	22.6.1~ 24.3.31	月額・年額 1,330	13,300	"
"	"	0.659m <sup>2</sup>	鳥取市江津370-1 鳥取県赤十字血液センター所長	22.4.1~ 23.3.31	月額・年額 1,330	15,960	血液製剤保管及びファクシミリ設置
"	"	0.35m <sup>2</sup>	倉吉市昭和町2丁目129 日本郵便郵便事業(株)倉吉支店長	20.4.1~ 25.3.31	月額・年額	免除	郵便ポスト設置
"	"	12.25m <sup>2</sup>	鳥取市戎町317番地 鳥取県健康会館内 鳥 取県健康対策協議会 会長	22.4.1~ 23.3.31	月額・年額	免除	がん検診の読影業務のため
"	"	3.55m <sup>2</sup>	倉吉市旭田町18 (社)鳥取県中部医師会 会長	22.8.1~ 23.3.31	月額・年額 5,320	42,560	地域医療連携パス事業事務室
"	"	5.175m <sup>2</sup>	倉吉市東昭和町158番地 社会福祉法人親誠会 理事長	22.9.1~ 27.3.31	月額・年額 7,980	55,860	避難通路の設置
合計						2,358,660	

(9) 借受不動産の状況

区分	種別	借受(使用)的 目	所在地	数量 (面積)	契約の状況				借受先 住所・氏名	備考
					契約書 の有無	借受 期間	借 料(円)			
							単価	本年度の 借料		
建物	宿舍	医師公舎	倉吉市下余戸200番1	1戸 (49.58m <sup>2</sup> )	有	22.3.24~ 24.3.23	月額・年額 67,000	804,000	愛知県名古屋市中 野区丸の内2丁目1- 33 東建ビル管理(株)	
建物	宿舍	医師公舎	倉吉市昭和町1丁目152	1戸 (45.89m <sup>2</sup> )	有	22.3.30~ 23.3.31	月額・年額 63,650	763,800	個人	
合計								1,567,800		

(10) 職員住宅及び職員駐車場の管理状況

ア 職員住宅

(ア) 管理状況

(平成22年4月30日現在)

宿舎名	所在地		戸数	入居戸数	貸付料(月額)		駐車場
	減	増			宿舎	円	
上余戸公舎	倉吉市上余戸475-5		4戸	4戸	25,500~33,200	円	1,500
上余戸ハイツ	倉吉市上余戸475-5		4戸	3戸	27,000		1,500
堂面ハイツ	倉吉市上余戸468-11		6戸	5戸	31,000~58,000		1,500
新堂面ハイツ	倉吉市上余戸468-11		6戸	5戸	31,500		1,500

(イ) 異動状況

月別	月初日	減		増		月末日		調定額	収入済額	収入未済額
		人	うち減免	人	うち減免	人	うち減免			
4月	17日	1	0	1	0	17	0	578,500円		
5月	17					17		578,500		
6月	17					17		578,500		
7月	17	1	0		0	16		545,500		
8月	16					16		545,500		
9月	16					16		545,500		
10月	16			1	0	17		578,500		
11月	17					17		578,500		
12月	17					17		578,500		
1月	17					17		578,500		
2月	17					17		578,500		
3月	17					17		578,500		
合計								6,843,000	6,843,000円	0円

イ 職員駐車場

(ア) 管理状況

所在地	1区画の面積 (㎡)	貸付(使用)料(月額) (円)
倉吉市東昭和町93の1番地	12.5	3,600
倉吉市東昭和町1丁目150番地	12.65	4,100

(イ) 異動状況

月別	月初日	減		増		月末日		調定額	収入済額	収入未済額
		うち減免	人	うち減免	人	うち減免	人			
4月	67人	1人				66人		254,740円		
5月	66	1				65		247,040		
6月	65	1				64		242,940		
7月	64					64		240,480		
8月	64	1				63		236,880		
9月	63	1	3			65		244,080		
10月	65					65		246,540		
11月	65					65		247,040		
12月	65					65		247,040		
1月	65	2	1			64		242,940		
2月	64					64		242,940		
3月	64					64		242,940		
合計								2,935,600円	2,935,600円	0円

## (11) 除却資産

(単位:円)

種別品目	取得価格	国庫補助金等	減価償却累計額	帳簿価格	除却額
器械備品	44,296,215	6,083,500	36,208,746	8,087,469	2,003,969
合計	44,296,215	6,083,500	36,208,746	8,087,469	2,003,969

(12) 寄付物件の受納状況 該当なし

## (13) 不用品等の処分状況

品名 (規格・銘柄)	数量	取得年月日	耐用年数	帳簿価格	不用決定年月日	不用品とする理由	処分			備考
							売却 理由	売却方法・ 理由	処分 年月日	
光線治療ユニット 7トA PIT-120ST	1	昭和56年1月21日	6	7,500	平成23年3月31日	使用不能	売却		平成23年3月31日	
吸引器 7トA D-58 スタド付	1	昭和60年3月25日	5	6,300	平成23年3月31日	使用不能	売却		平成23年3月31日	
新生児蘇生器 7トA OX-500	1	昭和61年3月2日	10	123,250	平成23年3月31日	使用不能	売却		平成23年3月31日	
自動封入装置 明星電気 SCA-1800	1	昭和61年3月20日	10	131,500	平成23年3月31日	使用不能	売却		平成23年3月31日	
整形外科用ベッド(2) ハラマウント KA-515	1	昭和61年3月25日	10	10,450	平成23年3月31日	使用不能	売却		平成23年3月31日	
吸引器 7トA SB-5	1	昭和61年3月25日	10	6,850	平成23年3月31日	使用不能	売却		平成23年3月31日	
光線治療ユニット 7トA PIT-120TL	1	昭和61年3月25日	10	9,250	平成23年3月31日	使用不能	売却		平成23年3月31日	
保育器 7トA V-850WSC	1	昭和63年1月13日	5	46,500	平成23年3月31日	使用不能	売却		平成23年3月31日	
新生児蘇生器 7トA OX-500	1	平成2年1月5日	10	17,000	平成23年3月31日	使用不能	売却		平成23年3月31日	
ギャッジベッド(4) ハラマウント KA-560	1	平成3年3月1日	10	22,200	平成23年3月31日	使用不能	売却		平成23年3月31日	
患者運搬車 ハラマウント KK-710	1	平成3年12月26日	10	10,400	平成23年3月31日	使用不能	売却		平成23年3月31日	
超音波ネブライザー 7トA ソニクライザ	1	平成6年2月28日	6	10,000	平成23年3月31日	使用不能	売却		平成23年3月31日	
呼吸器加温加湿器 フィッシャーハイル MR-730	1	平成7年2月27日	5	14,850	平成23年3月31日	使用不能	売却		平成23年3月31日	
血圧監視装置 日本コリン セトラル2	1	平成7年2月28日	6	87,000	平成23年3月31日	使用不能	売却		平成23年3月31日	
患者監視装置(3台) フクダ電子 DS-3200	1	平成7年2月28日	6	171,000	平成23年3月31日	使用不能	売却		平成23年3月31日	
血圧監視装置 日本コリン セトラル2	1	平成7年2月28日	6	87,000	平成23年3月31日	使用不能	売却		平成23年3月31日	
血圧監視装置 日本コリン セトラル2	1	平成7年2月28日	6	87,000	平成23年3月31日	使用不能	売却		平成23年3月31日	
患者監視装置 2台 日本光電 WEP-7202	1	平成7年2月28日	6	242,000	平成23年3月31日	使用不能	売却		平成23年3月31日	
血圧監視装置 日本コリン セトラル2	1	平成7年2月28日	6	87,000	平成23年3月31日	使用不能	売却		平成23年3月31日	
ループ電気外科切除機 7トA ルフシステム 6000	1	平成7年2月28日	5	89,800	平成23年3月31日	使用不能	売却		平成23年3月31日	
マニュアルテーブル タイガ医療器 R-286-A	1	平成8年1月31日	10	63,000	平成23年3月31日	使用不能	売却		平成23年3月31日	
全身麻酔器(2) 7トA PH-3FII	1	平成9年9月30日	5	264,000	平成23年3月31日	使用不能	売却		平成23年3月31日	
保育器 7トA V-2100	1	平成9年10月15日	10	68,000	平成23年3月31日	使用不能	売却		平成23年3月31日	
超音波ネブライザー 7トA 305型	1	平成9年12月24日	5	10,085	平成23年3月31日	使用不能	売却		平成23年3月31日	
心拍数胎動記録装置(1台) トーイ MT-325	1	平成10年8月6日	6	43,000	平成23年3月31日	使用不能	売却		平成23年3月31日	
十二指腸ビデスコープ 柳ハス JF-240	1	平成11年11月4日	6	127,500	平成23年3月31日	使用不能	売却		平成23年3月31日	
哺乳瓶保温器 7トA NS-110	1	平成12年3月13日	3	9,120	平成23年3月31日	使用不能	売却		平成23年3月31日	
下部尿路機能検査装置 ブラウン社 フロクイ ナジゲンター PDM-311	1	平成13年1月12日	6	1,995,334	平成23年3月31日	使用不能	売却		平成23年3月31日	

品名 (規格・銘柄)	数量	取得年月日	耐用年数	帳簿価格	不用決定年月日	不用品とする理由	処分			備考
							売却 売却の別	売却方法・ 売却理由	処分 年月日	
ガス式コンビオープン 7ｲﾝﾁ 5712-2-10	1	平成13年1月18日	10	1,460,000	平成23年3月31日	使用不能	売却		平成23年3月31日	
ギャジベット ﾎﾞﾗﾏﾝﾄ KA-4654	1	平成13年2月27日	3	6,500	平成23年3月31日	使用不能	売却		平成23年3月31日	
ギャジベット ﾎﾞﾗﾏﾝﾄ KA-4654	1	平成13年2月27日	3	6,500	平成23年3月31日	使用不能	売却		平成23年3月31日	
輸液ポンプ ﾂｯﾌﾟ 3300	1	平成13年2月28日	6	153,750	平成23年3月31日	使用不能	売却		平成23年3月31日	
輸液ポンプ ﾂｯﾌﾟ 3300	1	平成13年2月28日	6	153,750	平成23年3月31日	使用不能	売却		平成23年3月31日	
超音波ネブライザー ｱﾄﾑ ﾂｯｸﾗｲﾀﾞ 305	1	平成13年3月21日	3	6,830	平成23年3月31日	使用不能	売却		平成23年3月31日	
生体情報モニタ 日本ｺｰﾝ Moneo Station	1	平成13年10月17日	6	1,858,325	平成23年3月31日	使用不能	売却		平成23年3月31日	
ギャジベット ﾎﾞﾗﾏﾝﾄ KA-4654	1	平成13年12月13日	3	82,425	平成23年3月31日	使用不能	売却		平成23年3月31日	
サージトロン高周波メス ﾍﾙﾏﾝｼﾞｱﾙﾐﾝ ｻｰｼﾞ ﾄﾚｯﾄ	1	平成14年12月19日	5	512,500	平成23年3月31日	使用不能	売却		平成23年3月31日	
小計 (医療機器)	37			8,087,469						
診療材料	76			1,010,148		使用期限 切れ	売却		平成23年3月31日	
医薬品	284			2,956,406		使用期限 切れ、指示変 更	売却		平成23年3月31日	
小計	360			3,966,554						
合計	397			12,054,023						

(14) 金券類の受払状況  
ア 金券の受払状況

(平成23年3月31日現在)

種 別	前年度末 円	本 年 度 中		本年度末 円	備 考
		購入額 円	使用額 円		
郵便切手及び郵便はがき	3,338	1,089,500	1,058,800	34,038	
収入印紙	0	0	0	0	
収入証紙	0	84,300	84,300	0	
タクシークーポン券	0	0	0	0	
鉄道バスプリペイドカード	0	0	0	0	
図書カード	0	(2,000)	(2,000)	0	アンケートへの回答の謝礼として届いたもので、職員に券面金額で売却した
合 計	3,338	1,173,800	1,143,100	34,038	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成23年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末未使用枚数
	購入枚数	使用枚数及び金額	
枚	枚	719 枚	枚
442	750	1,078,660 円	473

(15) 固定資産、現金、有価証券、物品の滅失等の状況 該当なし

(16) 自動車の管理状況

車 種 (登録番号)	当初登録 年月日	総走行 キロ数 km	当 該 年 度			備考
			稼働日数 日	走行キロ数 km	修理費等 円	
救急自動車 鳥取88に3229	H9.3.18	28,786	23	(122) 1,462	141,717	総務
普通乗用自動車 鳥取300と3481	H22.2.23	12,852	90	(1,012) 12,149	21,540	総務
軽四輪貨物自動車 鳥取40る1464	(H17.7.12) H11.6.25	100,762	139	(92) 1,100	47,620	施設
軽乗用自動車 鳥取580さ115	H22.2.22	6,614	119	(495) 5,934	17,570	医事
合 計	4台				228,447	

## (17) 貯蔵品の購入払出の状況

(単位:円)

種別	平成20年度末A	平成21年度増減		平成21年度末D (A+B-C)	平成22年度増減		平成22年度末G (D+E-F)	備考
		購入額B	(うち減耗額)私出額C		購入額E	(うち減耗額)私出額F		
薬品	内服薬	7,728,886	126,572,404	(293,587)	8,710,499	139,415,369	(174,271)	10,527,409
	外用薬	2,379,301	30,604,210	(189,311)	2,409,360	29,067,706	(489,903)	2,945,691
	注射薬	13,478,296	482,196,403	(1,716,833)	11,540,055	574,784,451	(2,079,321)	13,745,474
	X線薬	1,227,556	22,116,098	(12,826)	1,014,534	23,422,900	(23,266)	1,148,926
	処置薬	536,378	44,126,213	(469,530)	476,761	46,102,470	(659,707)	484,448
	試薬	7,655,256	92,696,181	(54,093)	8,142,304	98,688,293	(1,249)	7,533,409
	RI	0	22,105,500	(39,500)	0	23,624,300	0	0
	その他	252,102	7,277,030	(6,882,700)	646,432	7,720,701	(314,949)	476,231
	小計	33,257,775	827,694,039	(2,812,570)	32,939,945	942,826,190	(3,742,666)	36,861,588
	診療材料	33,688,632	616,045,393	(610,674)	34,196,775	622,651,563	(1,010,148)	38,080,915
給食材料	日常分	611,281	59,846,447	(0)	675,181	61,935,399	(0)	614,737
	災害用備蓄分	830,490	1,111,703	(0)	1,840,147	160,121	(0)	1,828,195
	小計	1,441,771	60,958,150	(0)	2,515,328	62,095,520	(0)	2,442,932
その他	医療消耗備品	0	5,473,514	(0)	0	5,476,500	0	0
	消耗備品	0	0	0	0	0	0	0
	燃料	1,554,387	28,313,562	(0)	2,146,942	40,765,769	(0)	1,908,797
	その他貯蔵品	0	0	0	0	0	0	0
	小計	1,554,387	33,787,076	(0)	2,146,942	46,242,269	(0)	1,908,797
合計	69,942,565	1,538,484,658	(3,423,244)	71,798,990	1,673,815,542	(4,752,814)	79,294,232	

6. 予算決算対比表

(1) 収益的収入及び支出

科 目	予 算 額			予 算 額 比 べ 決 算 額 の 増 減
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	合 計	
(款) 病院事業収益	6,206,492,000	239,000,000	6,445,492,000	53,009,401
(項) 医業収益	5,502,385,000	238,592,000	5,740,977,000	△5,750,380
(目) 入院収益	3,925,866,000	238,592,000	4,164,458,000	△47,875,653
(目) 外来収益	1,452,566,000	0	1,452,566,000	43,125,693
(目) その他医業収益	123,953,000	0	123,953,000	△1,000,420
(節) 室料差額収益	25,410,000	0	25,410,000	△215,000
(節) 公衆衛生活動収益	46,373,000	0	46,373,000	2,323,050
(節) 医療相談収益	4,194,000	0	4,194,000	1,515
(節) 受託検査施設利用収益	613,000	0	613,000	△433,513
(節) その他医業収益	47,363,000	0	47,363,000	△2,676,472
(項) 医業外収益	701,776,000	408,000	702,184,000	△10,405,627
(目) 受取利息配当金	600,000	0	600,000	△232,487
(節) 預金利息	600,000	0	600,000	△232,487
(節) 有価証券利息	0	0	0	0
(目) 他会計補助金	0	0	0	0
(目) 補助金	15,964,000	0	15,964,000	7,972,000
(目) 負担金交付金	553,643,000	408,000	554,051,000	27,185,519
(目) 消費税及び地方消費税還付金	0	0	0	4,100
(目) その他医業外収益	131,569,000	0	131,569,000	△45,334,759
(節) 不用品売却収益	0	0	0	10,815
(節) その他医業外収益	131,569,000	0	131,569,000	△45,345,574
(項) 特別利益	2,331,000	0	2,331,000	69,165,408
(目) 過年度損益修正益	0	0	0	71,496,408
(目) その他特別利益	2,331,000	0	2,331,000	△2,331,000

(単位:円)

イ 支 出

(単位:円)

科 目	予 算 額						法第26条 第2項の規 定による 繰越額	決 算 額	法第26条 第2項の規 定による 繰越額	不 用 額
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予備費 支出額	流 用 増減額	法第24条 第9項の規 定による 支出額	小 計				
(款)病院事業費用	6,533,489,000	142,898,000	0	0	0	6,676,387,000	0	6,363,871,739	0	312,515,261
(項)医業費用	6,199,243,000	142,898,000	0	0	0	6,342,141,000	0	6,100,042,459	0	242,098,541
(目)給与費	3,427,561,000	0	0	0	0	3,427,561,000	0	3,256,314,865	0	171,246,135
(節)給料	1,323,297,000	0	0	0	0	1,323,297,000	0	1,226,353,625	0	96,943,375
医師給料	267,617,000		0		0	267,617,000	0	245,638,871	0	21,978,129
看護師給料	770,347,000		0		0	770,347,000	0	711,159,473	0	59,187,527
医療技術員給料	156,625,000		0		0	156,625,000	0	150,451,661	0	6,173,339
事務員給料	87,590,000		0		0	87,590,000	0	85,080,000	0	2,510,000
労務員給料	41,118,000		0		0	41,118,000	0	34,023,620	0	7,094,380
(節)手当	1,070,881,000	0	0	88,042,000	0	1,158,923,000	0	1,137,595,419	0	21,327,581
医師手当	423,818,000		0	73,697,000	0	497,515,000	0	490,302,609	0	7,212,391
看護師手当	468,368,000		0	5,010,000	0	473,378,000	0	467,289,086	0	6,088,914
医療技術員手当	101,857,000		0	9,001,000	0	110,858,000	0	108,808,681	0	2,049,319
事務員手当	52,933,000		0	334,000	0	53,267,000	0	52,424,324	0	842,676
労務員手当	23,905,000		0		0	23,905,000	0	18,770,719	0	5,134,281
(節)賃金	310,010,000		0		0	310,010,000	0	303,177,287	0	6,832,713
(節)退職給与金	200,000,000		0	△88,042,000	0	111,958,000	0	88,243,352	0	23,714,648
(節)法定福利費	523,373,000		0		0	523,373,000	0	500,945,182	0	22,427,818
(目)材料費	1,579,941,000	142,898,000	0	0	0	1,722,839,000	0	1,698,328,901	0	24,510,099
(節)薬品費	853,069,000	142,898,000	0		0	995,967,000	0	980,460,377	0	15,506,623
(節)診療材料費	654,032,000		0		0	654,032,000	0	646,978,881	0	7,053,119
(節)給食材料費	66,840,000		0		0	66,840,000	0	65,150,444	0	1,689,556
(節)医療消耗品費	6,000,000		0		0	6,000,000	0	5,739,199	0	260,801
(目)経費	826,569,000	0	0	0	0	826,569,000	0	787,768,719	0	38,800,281
(節)厚生福利費	18,983,000		0		0	18,983,000	0	15,291,136	0	3,691,864
(節)交際費	200,000		0	0	0	200,000	0	14,620	0	185,380
(節)報償費	7,967,000		0	932,000	0	8,899,000	0	8,762,074	0	136,926
(節)旅費交通費	2,506,000		0	0	0	2,506,000	0	2,366,729	0	139,271
(節)職員被服費	6,499,000		0	0	0	6,499,000	0	6,492,737	0	6,263
(節)消耗品費	39,525,000		0	0	0	39,525,000	0	39,374,989	0	150,011
(節)消耗備品費	1,000,000		0	201,000	0	1,201,000	0	1,200,285	0	715
(節)光熱水費	88,952,000		0	897,000	0	89,849,000	0	89,848,001	0	999

イ 支 出

(単位:円)

科 目	予 算 額					合 計	決 算 額	法 第 26 条 第 2 項 の 規 定 に よ る 繰 越 額	不 用 額
	当 算 額	補 算 額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	法 第 24 条 第 3 項 の 規 定 に よ る 支 出 額				
(節) 燃料費	38,486,000		0	8,363,000	0	46,849,000	44,540,613	0	2,308,387
(節) 食糧費	380,000		0	0	0	380,000	73,940	0	306,060
(節) 印刷製本費	3,505,000		0	0	0	3,505,000	3,251,242	0	253,758
(節) 修繕費	85,904,000		0	△11,482,000	0	74,422,000	51,792,955	0	22,629,045
(節) 保険料	25,479,000		0	0	0	25,479,000	22,270,983	0	3,208,017
(節) 賃借料	121,252,000		0	60,000	0	121,312,000	121,311,377	0	623
(節) 委託料	376,834,000		0	0	0	376,834,000	371,843,150	0	4,990,850
(節) 通信運搬費	5,658,000		0	0	0	5,658,000	5,173,657	0	484,343
(節) 諸會費	1,342,000		0	64,000	0	1,406,000	1,364,780	0	41,220
(節) 雑費	2,097,000		0	965,000	0	3,062,000	2,795,451	0	266,549
(目) 減価償却費	330,629,000	0	0	△1,791,000	0	328,838,000	325,606,439	0	3,231,561
(節) 建物減価償却費	175,519,000		0	△2,168,000	0	173,351,000	170,690,034	0	2,660,966
(節) 構築物減価償却費	3,323,000		0	0	0	3,323,000	3,322,673	0	327
(節) 器械備品減価償却費	150,089,000		0	322,000	0	150,411,000	150,410,392	0	608
(節) 車両減価償却額	905,000		0	0	0	905,000	335,515	0	569,485
(節) 無形固定資産減価償却費	793,000		0	55,000	0	848,000	847,825	0	175
(目) 資産減耗費	2,962,000	0	0	1,791,000	0	4,753,000	4,752,814	0	186
(目) 研究修費	31,581,000	0	0	0	0	31,581,000	27,270,721	0	4,310,279
(節) 研究材料費	800,000		0	△448,000	0	352,000	0	0	352,000
(節) 謝金	1,200,000		0	0	0	1,200,000	591,733	0	608,267
(節) 図書費	5,000,000		0	448,000	0	5,448,000	5,260,722	0	187,278
(節) 旅費	19,200,000		0	△700,000	0	18,500,000	15,706,325	0	2,793,675
(節) 研究雑費	5,381,000		0	700,000	0	6,081,000	5,711,941	0	369,059
(項) 医業外費用	327,673,000	0	0	0	0	327,673,000	261,766,226	0	65,906,774
(目) 支払利息及び企業債取扱諸費	192,158,000	0	0	0	0	192,158,000	189,805,843	0	2,352,157
(節) 企業債利息	191,171,000		0	0	0	191,171,000	189,805,843	0	1,365,157
(節) 一時借入金利息	987,000		0	0	0	987,000	0	0	987,000
(目) 繰延勘定償却	31,185,000		0	0	0	31,185,000	31,076,844	0	108,156
(目) 消費税及び地方消費税	3,830,000		0	272,000	0	4,102,000	4,101,400	0	600
(目) 雑損失	100,500,000		0	△272,000	0	100,228,000	36,782,139	0	63,445,861
(項) 特別損失	6,573,000	0	0	0	0	6,573,000	2,063,054	0	4,509,946
(目) 過年度損益修正損	926,000		0	0	0	926,000	59,085	0	866,915
(目) その他特別損失	5,647,000		0	0	0	5,647,000	2,003,969	0	3,643,031

(2) 資本的収入及び支出  
了収入

(単位:円)

科 目	予 算 額						決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	小 計	法 第 26 条 の 規 定 に よ る 財 源 充 当 額	合 計			
					法 第 26 条 の 規 定 に よ る 財 源 充 当 額	繼 続 費 通 次 繰 越 額 に 係 る 財 源 充 当 額		
(款) 資本的収入	484,193,000	444,398,000	928,591,000	0	0	928,591,000	△ 33,907,556	
(項) 企業債	123,900,000	436,600,000	560,500,000	0	0	560,500,000	△ 9,600,000	
(目) 企業債	123,900,000	436,600,000	560,500,000	0	0	560,500,000	△ 9,600,000	
(項) 負担金	340,293,000	4,606,000	344,899,000	0	0	344,899,000	△ 27,401,556	
(目) 一般会計負担金	340,293,000	4,606,000	344,899,000	0	0	344,899,000	△ 27,401,556	
(項) 補助金	20,000,000	3,192,000	23,192,000	0	0	23,192,000	3,094,000	
(目) 国庫補助金	0	0	0	0	0	0	0	
(目) 一般会計補助金	0	3,192,000	3,192,000	0	0	3,192,000	3,354,000	
(目) その他補助金	20,000,000	0	20,000,000	0	0	20,000,000	△ 260,000	

イ 支 出

(単位:円)

科 目	予 算 額						翌 年 度 繰 越 額			不 用 額		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	流 用 増 減 額	小 計	法 第 26 条 の 規 定 に よ る 繰 越 額	繼 続 費 通 次 繰 越 額	合 計	決 算 額	法 第 26 条 の 規 定 に よ る 繰 越 額		繼 続 費 通 次 繰 越 額	合 計
(款) 資本的支出	719,064,000	448,075,000	0	1,167,139,000	0	0	1,167,139,000	1,160,696,497	0	0	0	6,442,503
(項) 建設改良費	149,928,000	4,790,000	0	154,718,000	0	0	154,718,000	148,277,358	0	0	0	6,440,642
(目) 設備改良費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(目) 建設仮勘定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(目) 資産購入費	149,928,000	4,790,000	0	154,718,000	0	0	154,718,000	148,277,358	0	0	0	6,440,642
(項) 企業債償還金	569,136,000	443,285,000	0	1,012,421,000	0	0	1,012,421,000	1,012,419,139	0	0	0	1,861
(目) 企業債償還金	569,136,000	443,285,000	0	1,012,421,000	0	0	1,012,421,000	1,012,419,139	0	0	0	1,861
(項) 他会計からの借入金償還金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(目) 一般会計からの借入金償還金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## 7 資金収支の状況

### (1) 資金収支表

(単位:円)

支 出		収 入	
項 目	金 額	項 目	金 額
資本的支出(A)	1,160,696,497	資本的収入(B)	894,683,444
建設改良費	148,277,358	企業債	550,900,000
企業債償還金	1,012,419,139	負担金	317,497,444
他会計借入金償還金	0	補助金	26,286,000
		資本的収支資金不足額 (C=B-A)	-266,013,053
		(補填財源)	
		当期純利益	101,037,422
		損益勘定留保資金	291,958,372
		・減価償却費	325,606,439
		・資産減耗費	4,752,814
		・繰延勘定償却	31,076,844
		・不納欠損	0
		・固定資産除却費	2,003,969
		・過年度損益修正	-71,481,694
		消費税等資本的収支調整額	147,694
		計(D)	393,143,488
収益的収支の資金剰余金 (E=D)	393,143,488		
当年度資金剰余金 (F=E-C)	127,130,435		
合計(A+F)	1,287,826,932	合計(B+D)	1,287,826,932

### (2) 累積資金推移表

(単位:円)

区 分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
累積資金剰余金 (流動資産一流動負債)	2,078,167,822	1,683,001,524	1,245,341,023	1,087,807,003	1,210,184,633
当年度資金剰余金(△)不足額	△167,236,220	△395,166,298	△437,660,501	△157,534,020	122,377,630

8 意見、要望等

(1)業務に関する意見・要望等

なし

(2)監査委員事務局に対する要望等

なし